



ライセンス管理ガイド

バージョン 11.0



連絡先情報

RSA Link(<https://community.rsa.com>) では、よくある質問への回答や、既知の問題の解決方法を含むナレッジベースを公開しています。また、製品ドキュメント、コミュニティ ディスカッション、ケース管理なども公開されています。

商標

RSAの商標のリストについては、japan.emc.com/legal/EMC-corporation-trademarks.htm#rsaを参照してください。

使用許諾契約

本ソフトウェアと関連ドキュメントは、EMCが著作権を保有しており、使用許諾契約に従って提供されます。本ソフトウェアと関連ドキュメントの使用と複製は、使用許諾契約の条項に従い、上記の著作権を侵害しない場合のみ許諾されます。本ソフトウェアと関連ドキュメント、およびその複製物を他人に提供することは一切認められません。

本使用許諾契約によって、本ソフトウェアと関連ドキュメントの所有権およびその他の知的財産権が譲渡されることはありません。本ソフトウェアと関連ドキュメントを不正に使用または複製した場合、民事および刑事責任が課せられることがあります。

本ソフトウェアは予告なく変更されることがありますので、あらかじめご承知おきください。

サードパーティライセンス

この製品にはRSA以外のサードパーティによって開発されたソフトウェアが含まれます。本製品内のサードパーティ製ソフトウェアに適用される使用許諾契約の内容については、RSA Linkの製品ドキュメント ページで確認できます。本製品を使用することにより、本製品のユーザは、本使用許諾契約の条項に同意したものとみなされます。

暗号技術に関する注意

本製品には、暗号技術が組み込まれています。これらの暗号技術の使用、輸入、輸出は、各国の法律で禁止または制限されています。本製品を使用、輸入、輸出する場合は、各国における使用または輸出入に関する法律に従わなければなりません。

配布

EMC Corporationは、この資料に記載される情報が、発行日時点で正確であるとみなしていません。予告なく変更される場合があります。

2月 2018

目次

ライセンスの仕組み	6
ライセンス タイプの選択	6
従量制ライセンス	7
サービス ベース ライセンス	7
製品 付属 の評価版ライセンス	8
ライセンスの概要	8
サービス ベース	8
従量制	9
永久	9
サブスクリプション	9
ライセンスの測定	9
コンプライアンス違反 バナー	10
初期構成	11
前提条件	11
ステップ1. NetWitnessサーバの登録	12
前提条件	12
License Server の設定確認	12
サーバの登録	13
オンライン登録	13
オフライン機能リクエストを使用した登録	15
エンタイトルメントの割り当て	17
ライセンスがインストールされていない場合	20
ステップ2. NetWitnessサーバの同期	21
前提条件	21
サーバにDNSが指定されていることを確認	21
Download Centralとの同期	21
自動的な同期(オンライン)	21
ライセンスの更新	21
オフラインでの同期	22

ステップ3. DLC(Download Central) からの製品ライセンスのインストール	25
追加の手順	31
NetWitness Suite通知の構成	32
コンプライアンス違反バナーの消去	34
使用統計のエクスポートおよびDecoder使用統計の表示	35
[エクスプローラ]ビューでのDecoderサービスの使用統計の確認	36
Local License Serverのオフラインでの同期	37
前提条件	37
Download Centralに送信するための機能リクエストのダウンロード	37
NetWitness Suiteへのオフライン機能レスポンスのアップロード	38
現在のライセンスの表示	40
前提条件	40
現在のライセンスステータスの表示	40
LLSのライセンスプールの表示と管理	42
使用可能なライセンスの表示	42
参考情報	43
ライセンス機能の実装	44
[ライセンス]パネル	46
[従量制ライセンス]タブ	49
コンプライアンス違反バナー	51
コンプライアンス違反状態	51
コンプライアンス違反に近づいているライセンス	53
[概要]タブ	54
使用統計のエクスポート	56
[サービスベースのライセンス]タブ	57
[設定]タブ	59
ライセンスのトラブルシューティング	62
ライセンスの問題に関するエラー通知	62

一般的なログファイルと構成ファイル	62
NetWitnessサーバの問題	62
開始日の問題	64
ライセンスの使用統計に関する問題	65
DLC(Download Central)に関する問題	66
正しくないライセンス マッピングに関する問題	66

ライセンスの仕組み

RSA NetWitness Suiteバージョン11.0では、信頼をベースとするライセンスモデルを使用します。現在のライセンスがコンプライアンス違反状態になった場合でも、アップライアンスは継続して動作します。

構成手順	説明
ステップ1. NetWitnessサーバの登録	ライセンス取得プロセスを開始する前に、ライセンスサーバがインストールされ、実行中であることを確認する必要があります。
ステップ2. NetWitnessサーバの同期	NetWitnessサーバをDownload Centralに登録し、エンタイトルメントをマップする必要があります。NetWitness SuiteとDownload Centralの同期には、オンラインとオフラインの2つの方法があります。
ステップ3. DLC(Download Central)からの製品ライセンスのインストール	DLCウェルカムメールメッセージには、Download Centralに対するシステムログが手順に含まれています。製品ライセンスのダウンロード手順については、このドキュメントとDLC(Download Central)のWebサイトに記載されています。

ライセンスタイプの選択

ライセンスタイプはネットワーク要件に基づいて選択してください。ログ(SIEM)またはネットワークパケット(ネットワークモニタリングとネットワークマルウェア)の1日あたりのスループットを基準とするライセンスを希望する場合は、従量性ライセンスが最も確実です。

RSA NetWitness Suite 11.0では次のタイプのライセンスを使用できます。

- 従量制ライセンス
- サービスベースライセンス
- 製品付属の評価版ライセンス

注: 90日以内にライセンスを購入またはインストールする必要があります。ただし、製品付属の評価版ライセンスの有効期間である90日が経過した後でも、製品は継続して動作します。

従量制ライセンス

従量制ライセンスは、ログ(SIEM)またはネットワークパケット(ネットワークモニタリングとネットワークマルウェア)の1日あたりのスループットを基準とします。システムの導入要件とお客様のデータ保存要件を満足するハードウェアを別途購入する必要があります。

1日あたりのスループットは、ログの場合はギガバイト単位で計測され、パケットの場合はテラバイト単位で計測されます。お客様は、1日あたりのログのギガバイト数、または1日あたりのパケットのテラバイト数に基づき、お客様の導入環境の要件に合致したライセンスを購入することができます。ライセンスレベルは5つの階層に分かれており、1日あたりの総スループットに応じて選択します。ライセンスされた1日あたりの総スループットは、お客様の環境に導入されているNetWitness全体に適用されます。

このライセンスシステムでは、ハードウェアインフラストラクチャコンポーネントと切り離して、自社の1日あたりのスループット容量でライセンス範囲を決定できるため、ネットワーク環境に合わせて最適化されたライセンスを購入できます。お客様は、ネットワークまたはログのスループットに基づいて、RSAから効率的にNetWitnessソフトウェアのライセンスを取得した後、自社固有の導入環境に必要なインフラストラクチャコンポーネント(Decoder、Concentrator、Brokerなどを導入するためのサーバ)を購入します。

注: 従量制とサービスベースの切り替えにより、ライセンスのデフォルトの割当量を変更したい場合には、各ライセンスエントリーのアクションメニューから切り替えを実行できます。ただし、両方のライセンスタイプがサポートされることが前提です。

サービスベースライセンス

RSA NetWitness Suiteバージョン11.0は、サービスベースのライセンスをサポートします。サービスベースライセンスは、ライセンスを必要とするすべてのアプライアンスに適用できます。これはサービスごとの永続的なライセンスで、有効期限はありません。バージョン11.0のサービスを手動でアクティブ化する必要はありません。

サービスベースライセンスに対応しているサービスは次のとおりです。

- Decoder
- Log Decoder
- Concentrator
- Broker
- Archiver
- Event Stream Analysis
- Malware Analysis

注: 例外として、SAサーバに共存するMalware Analysisインスタンスについては、デフォルトでライセンスが付与されています。

製品付属の評価版ライセンス

RSA NetWitness Suiteバージョン11.0にはデフォルトで評価版ライセンスが付属しており、製品の全機能を90日間使用できます。90日の起点は、NetWitness Suiteのユーザインタフェースが構成され、初めて使用されたときです。

製品付属の評価版の従量制ライセンスまたはサービスベースライセンスのどちらをアプライアンスに適用するかを選択できます。従量制ライセンスは、Decoder、LogDecoder、Malware Analysisにのみ対応しています。

バージョン11.0では、製品付属の評価版のサービスベースライセンスに柔軟に移行できます。ライセンスに対するアクションが必要になったときには、コンプライアンス違反バナーが表示されます。

ライセンスの概要

注: 保守サービス契約に基づいて最新のソフトウェアバージョンに対するライセンスが適用されます。保守サービス契約の期限が切れた場合、引き続き製品を使用できますが、メンテナンスまたはテクニカルサポートの対象にはなりません。

サービスベース

サービスベースライセンスは次のサービスに適用できます。

- Decoder
- Log Decoder
- Concentrator
- Broker
- Archiver
- ESA
- Malware Analysis

従量制

- ライセンス使用量は、1日あたりのデータスループットの量に基づきます。
- Log Decoder、Packet Decoder、Malware Analysis(スタンドアロン) サービスにのみ適用されます。
- 1日あたりのスループットは、Log DecoderとPacket Decoderの場合は1日あたりのギガバイト単位で測定され、Malware Analysisの場合は1日あたりのテラバイト単位で測定されます。
- 従量制ライセンス使用量の統計情報は1時間ごとに収集され、CSVまたはPDF形式でエクスポートできます。

永久

ライセンスは、アプライアンスあたりのサービスとは対照的に、使用量の集計に基づきます。指定された終了日はありません。従量制ライセンスは無期限に機能します。

サブスクリプション

ライセンスは、12か月、24か月、36か月などの特定の期間で購入します。サブスクリプション期間の最後に、ソフトウェアの使用が停止されます。

ライセンスの測定

- 使用量の統計情報は、1日毎の平均使用量を表します。
- Netmon、Networkなどの永久ライセンスおよびサービスベースライセンス、またはDecoderは1TBずつ提供されます。
- SIEMまたはLog Decoderは50GBずつ提供されます。
- Malware Analysisは、1日あたりの平均使用量について1TBずつ提供されます。
- 契約した1日あたりの使用量を毎月1か月に3回超過することができます。4回目のスパイクが生じると、お客様はコンプライアンス違反の状態になります。コンプライアンスに従った使用量を、その暦月の末日までに7日間連続して維持できた場合、コンプライアンス違反バナーが表示されなくなります。

たとえば、2017年11月23日に4回目のスパイクが発生したとすると、猶予期間が2017年12月31日までとなり、コンプライアンス違反バナーが表示されなくなります。

- 猶予期間が終了した直後に、違反期間が始まります。
- 赤いバナーを消すことはできません。

注: 赤いバナーが表示される場合でも、機能が失われる事はありません。すべてのNetWitnessアプライアンスは、継続して全ての機能が動作します。その他のすべての機能は、ライセンス(ESA、ストレージなど)に含まれています。

- お客様はハードウェアに対する支払いが生じます。
- 使用量は、従量制のすべてのアプライアンスの合計として測定されます。
たとえば、Decoderは、1日あたり10 GBに対してライセンスを付与できます。お客様は、同じライセンスで複数のDecoderの使用が許可されています。
- 次の条件下ではサービスが自動的にライセンスされます。
 - サービスが解決された場合。
 - スケジュール設定されたタスクが1時間ごとに時実行される場合。
 - ライセンス更新がユーザによってトリガーされた場合。
- サブスクリプション ベース ライセンスは1年毎に請求されます。

コンプライアンス違反バナー

次のいずれかの条件がそろると、コンプライアンス違反バナーが表示されます。

- 購入後の評価期間中にライセンスが改ざんされた。
- サービスのライセンスが付与されていない。
- ライセンスの期限が切れたか、2週間以内に期限切れの予定である。
- 使用量がライセンスされている限度を超えた。
- 使用量がライセンスされている限度に迫っている。

コンプライアンス違反の状態を解決するには、次を検討します。

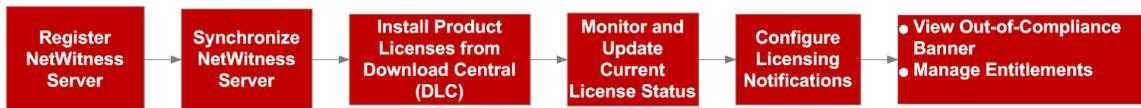
- 使用量を減らす。または、
- 契約使用量を調整する。

初期構成

このトピックでは、NetWitness Suiteにライセンスをインストールするために必要なすべてのステップについて説明します。ライセンスを構成する管理者は、各ステップを正しい順序で実行する必要があります。初期構成の後には、メンテナンスやトラブルシューティングに関する情報については「[ライセンスのトラブルシューティング](#)」を参照してください。

ワークフロー

次のワークフローに、エンド ツー エンド のライセンス取得プロセスを示します。



前提条件

NetWitness Suiteエンタイトルメント機能を実装する前に、次のシステム要件が満たされていることを確認してください。

- RSAから必要なライセンスを購入済みで、RSA Download Centralサイト(<https://download.rsasecurity.com/>)のエンタイトルメント プールが利用可能である必要があります。
- HTML 5とJavaScriptをサポートしているWebブラウザ。
- NetWitness Suite WebインタフェースへのHTTPSアクセス。
- NetWitnessサーバおよびそのサーバで管理されているすべてのアプライアンスが、同じDLCのアカウントIDまたはオーダー管理システム上のアカウントに登録されている必要があります。NetWitnessサーバのライセンスは、同じDLCアカウントIDまたはアカウントのアプライアンスにのみ追加できます。
- NetWitnessサーバ、およびNetWitness Suiteバージョン11.0を実行する他のアプライアンスへの管理者権限でのアクセス。
- アプライアンスライセンスを常にアクティブ化しておくために、すべてのアプライアンスはNetWitnessサーバと通信する必要があります。
- NetWitness SuiteとRSA Download Central間でオンライン登録を行う場合：
 - NetWitnessサーバからDownload CentralへのHTTP経由のインターネット アクセス。
 - NetWitnessサーバで少なくともDownload CentralサイトがDNS解決できる必要があります。

ステップ1. NetWitnessサーバの登録

このトピックでは、NetWitness Suiteエンタイトルメント プロセスの最初のステップについて説明します。NetWitnessサーバを登録し、LLS(Local License Server)にエンタイトルメントをマッピングします。

前提条件

NetWitnessサーバをDownload Centralに登録するには、License Serverがインストールされ、実行されている必要があります。これは、エンタイトルメントをサーバに関連づけるために必要になります。

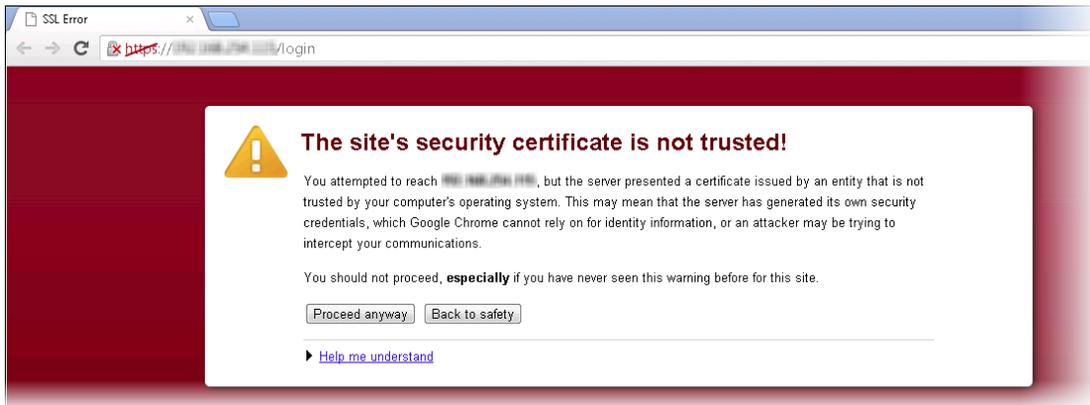
License Server の設定確認

License Server が設定されていることを確認するには、次の手順を実行します。

1. <https://<NW-IP>>のNetWitnessサーバにログオンします。ここで、<NW-IP>はNetWitnessサーバのIPアドレスです。RSA製品ライセンス番号を入力するよう求める画面が表示されます。ライセンスのインストール処理を続けるには、NetWitnessサーバホストのシリアル番号を入力する必要があります。シリアル番号は、SSH経由でアプライアンスに接続し、次のコマンドを実行すると表示されます。

```
dmidecode -s system-serial-number
```

次のメッセージが表示される場合があります。



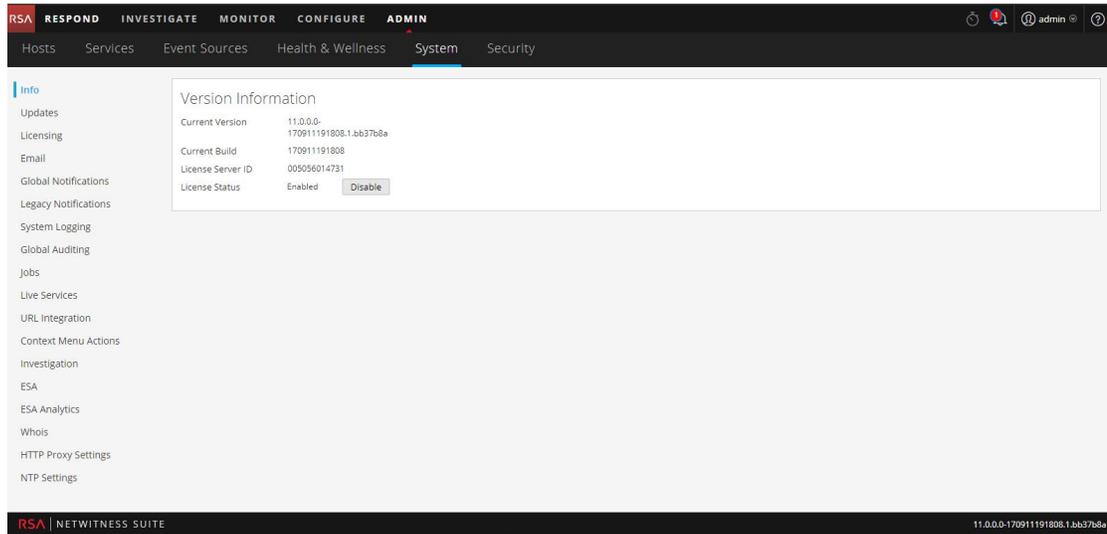
2. 証明書がインストールされていないことを示すメッセージが表示された場合は、[このまま続行]をクリックします。自己署名証明書またはCA証明書を更新する方法を説明するドキュメントは、次から入手できます。

<https://knowledge.rsasecurity.com/scolcms/knowledge.aspx#a58829>

NetWitness Suiteのユーザ インタフェースが表示されます。

3. [管理] > [システム]に移動します。

4. [管理]の[システム]ビューが開き、[情報]パネルにバージョン情報が表示されます。



5. [バージョン情報]に、ライセンス サーバIDが表示されます。

- このフィールドに値が設定されており、なおかつライセンス ステータスが有効である場合、LLS(Local License Server) パッケージがインストールおよび実行されています。この場合、サーバの登録を続行できます。
- このフィールドに値が設定されており、なおかつライセンス ステータスが無効である場合、LLS(Local License Server) パッケージはインストールされていますが、実行されていません。[有効化]をクリックしてLLSを有効にしてから、サーバの登録手順に進んでください。
- ライセンス サーバIDの値が表示されない場合は、適切なLLSパッケージがインストールされ、実行されていることを次のコマンドで確認してください。

```
rpm -qa | grep fneserver
ps aux | grep fneserver
```

サーバの登録

サーバの登録は次の2つの方法で行うことができます。

- Download Centralポータルでサーバをオンライン登録します。
- NetWitness Suiteでオフライン機能リクエストを作成し、Download Centralポータルにリクエストをアップロードします。

オンライン登録

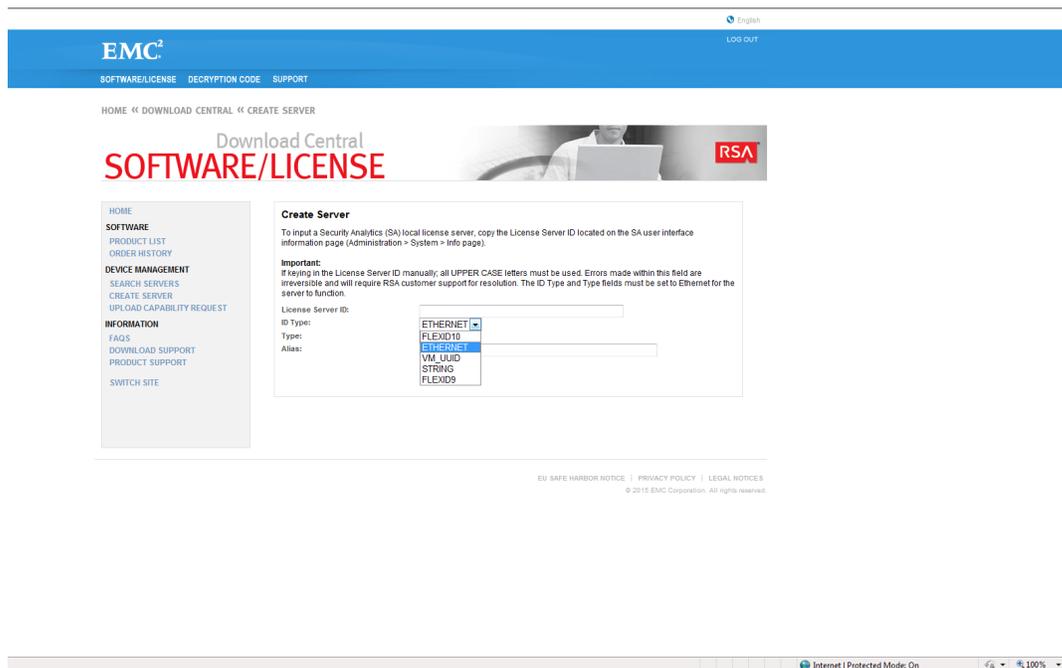
ライセンス サーバIDをオンライン登録するには、次の手順を実行します。

1. Download Centralポータル(<https://download.rsasecurity.com/>)にアクセスし、ユーザ資格情報を使用してログオンします。

[Download Central]メニューが表示されます。



2. 次のいずれかを実行します。
 - すでにサーバ情報を入力済みの場合は、[Device Management]で[Search Servers]を選択し、ステップ3に進みます。
 - サーバ情報をまだ入力していない場合は、[Device Management]で[Create Server]を選択します。
 - [Create Server]ダイアログが表示されます。



3. ダイアログで以下のフィールドに入力します。
 - [License Server ID]フィールドにライセンスサーバIDをコピーするか、または(大文字で)入力します。
 - [ID Type]ドロップダウンで、[ETHERNET](デフォルト値)を選択します。
 - [Type]ドロップダウンで、[Ethernet](デフォルト値)を選択します。
 - (オプション)[Alias]フィールドで、アプライアンスIDに対するエイリアスを入力します。
4. [Create Server]をクリックします。

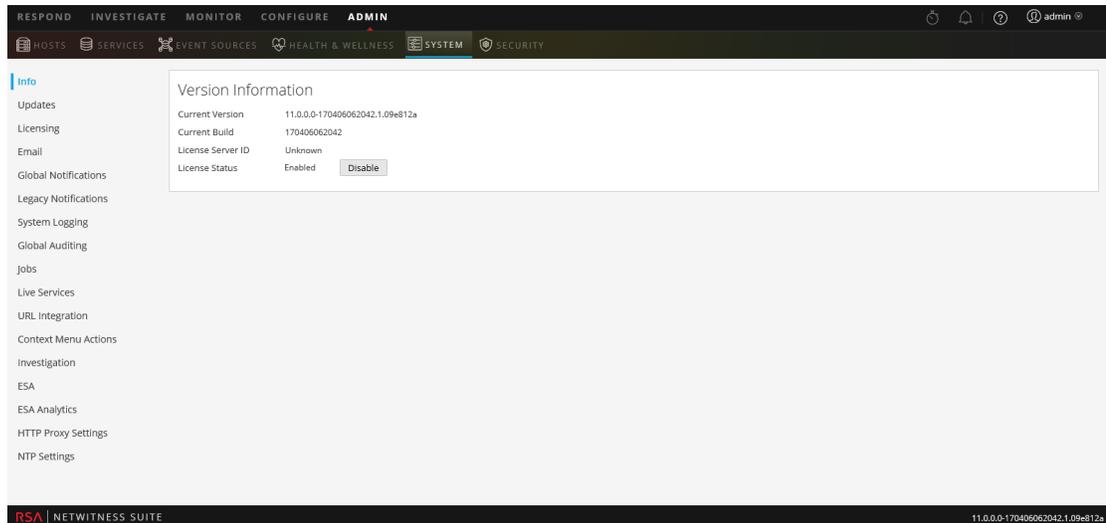
サーバが登録され、次のステップでエンタイトルメントを割り当てることができるようになります。

オフライン機能リクエストを使用した登録

NetWitnessサーバをオンラインで登録しない場合は、NetWitness Suiteでオフライン機能リクエストをダウンロードし、Download Centralポータルにバイナリリクエストをアップロードできます。

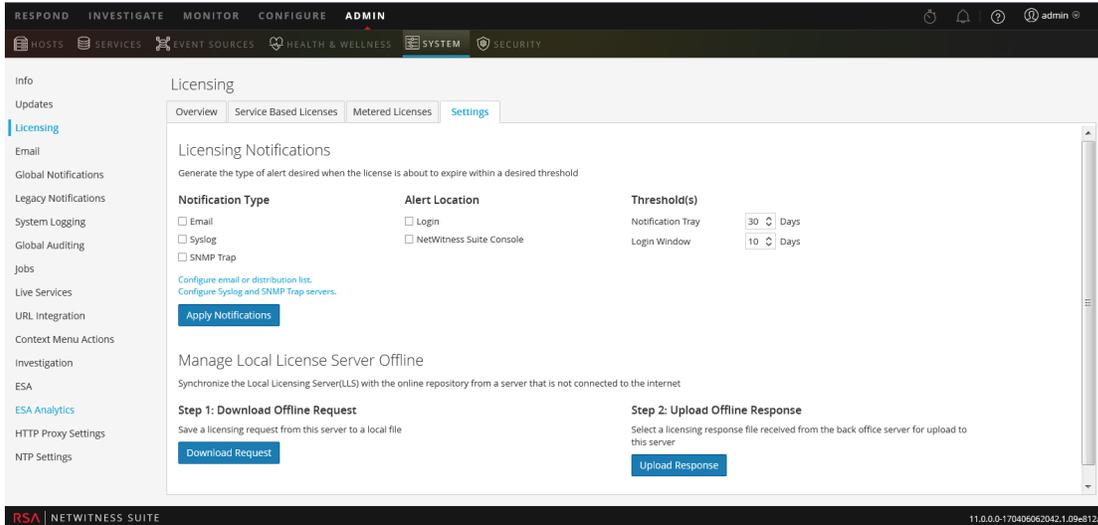
オフライン機能リクエストを使用してサーバを登録するには、次の手順を実行します。

1. <https://<NW-IP>>のNetWitnessサーバにログオンします。ここで、<NW-IP>はNetWitnessサーバのIPアドレスです。
2. [管理] > [システム]に移動します。



[管理]の[システム]ビューが表示されます。

3. [設定]タブを選択します。
[ライセンス]パネルが表示されます。



4. [オフライン リクエストのダウンロード] セクションで、[リクエストのダウンロード] をクリックします。
- OfflineCapabilityRequest.bin** というファイルがローカル システムにダウンロードされます。このファイルには、NetWitness サーバの現在のライセンス情報が含まれます。

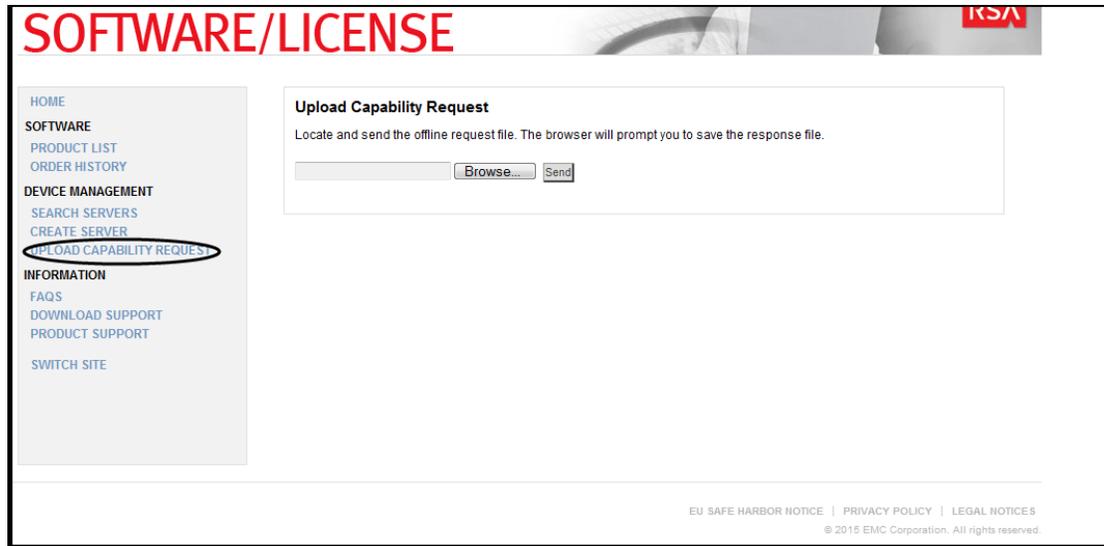
5. Download Centralポータル(<https://download.rsasecurity.com/>) にアクセスし、ユーザ資格情報を使用してログオンします。

[Download Central] メニューが表示されます。



6. [DEVICE MANAGEMENT] で、[UPLOAD CAPABILITY REQUEST] をクリックします。

[Upload Capability Request] ダイアログが表示されます。



7. [ファイルを選択]をクリックし、NetWitnessサーバサーバーからダウンロードされたファイルをローカルファイルシステムで探します。
OfflineCapabilityRequest.binを選択します。

[Choose File] ボタンの横にファイル名が表示されます。

8. [Send]をクリックします。

Download Centralでサーバが作成され、[View Server]ダイアログにサーバ情報が表示されます。この情報には、NetWitnessサーバに追加されているすべてのエンタイトルメントに関する情報に加えて、先ほど入力したデータが含まれます。サーバを追加した直後は、[Add-Ons]の下にエントリが表示されないことがあります。

サーバが登録され、次のステップでエンタイトルメントを割り当てることができるようになります。

エンタイトルメントの割り当て

エンタイトルメントの割り当てでは、このNetWitnessサーバに割り当てる使用可能なアプライアンスエンタイトルメントの数を選択します。サーバにアプライアンスエンタイトルメントを割り当てるには、次の手順を実行します。

1. [View Server] ページで、[Map Add-Ons]をクリックします。

[Map Add-Ons] セクションが表示されます。

Map Add-Ons

License Server ID
D4BED9F6E850

ID Type
ETHERNET

Alias
gsicst-nwbro01

Add-On Name	Serial Number	Expiration	Available Units in Line Item	Total Units in Line Item	Qty to Add
SA Decoder	CPDGY12	Permanent	0	1	<input type="text"/>
SA Decoder	CQLDY12	Permanent	0	1	<input type="text"/>
Series4S HeadUnit Pkt Concentrator	CPBGY12	Permanent	0	1	<input type="text"/>
Series4S HeadUnit Pkt Concentrator	CQLFY12	Permanent	0	1	<input type="text"/>
Series4S HeadUnit Broker	CPJDY12	Permanent	0	1	<input type="text"/>
Series4S HeadUnit Broker	CPHGY12	Permanent	0	1	<input type="text"/>
32TB VHIDen DirAtchCpcty 4 Pkt Decdr w/lic	RSA-CF24Y134901970	Permanent	0	1	<input type="text"/>
32TB VHIDen DirAtchCpcty 4 Pkt Decdr w/lic	RSA-CF24Y133601512	Permanent	0	1	<input type="text"/>
32TB VHIDen DirAtchCpcty 4 Pkt Decdr w/lic	RSA-CF24Y140300535	Permanent	0	1	<input type="text"/>
32TB VHIDen DirAtchCpcty 4 Pkt Decdr w/lic	RSA-CF24Y133300552	Permanent	0	1	<input type="text"/>
Series4S HeadUnit Broker	CQHDY12	Permanent	0	1	<input type="text"/>

[Add-On]の表に、アカウントで使用可能なすべてのエンタイトルメントの一覧が表示されます。この表には、アプライアンス エンタイトルメントごとに次の情報が表示されます。

- **Add-On Name**: エンタイトルメントの名前です。たとえば、SMC ConcentratorまたはSMC Decoderなど。
- **シリアル番号**: オーダーに関連づけられたシリアル番号。
- **Expiration**: 永続的でないキーの場合、有効期限に関する情報。このフィールドの値は、特定の日付(たとえば、12/11/2017)または時間範囲(たとえば、90日)です。値が時間範囲である場合、エンタイトルメントがサーバに割り当てられたときに有効期限の開始時になります。
- **Available Units in Line Item**: 購入済みライセンスのうち、現在使用可能なエンタイトルメントの数量。この数量は、エンタイトルメントの総数から、アプライアンスライセンスのためにNetWitnessサーバに取得済みのエンタイトルメント数を引いた数になります。

- **Total Units in Line Item:** 購入済みライセンスに関連づけられたデバイスごとのエンタイトルメントの総数。
 - **Quantity to Add:** 購入済みライセンスに関連づけられたデバイスごとのエンタイトルメントの数。
2. NetWitnessサーバに割り当てるエンタイトルメントの数量を指定するには、[設定する単位]列に数量を入力します。
 3. [Map Add-Ons]をクリックします。
[サーバーの表示]ページに、エンタイトルメントがNetWitnessサーバに正常に割り当てられたことを示すメッセージが表示されます。

View Server

The add-ons were successfully mapped to the device.

License Server ID: 000C292CB580
 Type: Ethernet
 ID Type: ETHERNET
 Identity: RSA Medium
 Alias:
 Vendor Dictionary : (None)

[Map Add-Ons](#) [Remove Add-Ons](#) [Download Capability Response](#) [View History](#) [View Served Clients](#)

Add-Ons

Add-On Name	Status	Serial Number	Units Mapped	Expiration	Downloadable Items
SMC Decoder	Waiting to add to device	acme_8910	1	12/11/2013	None
SMC Concentrator	Waiting to add to device	acme_8910	1	12/11/2013	None

取得するエンタイトルメントは割り当て先のデバイス専用になり、アカウント プールから除外されます。各エンタイトルメントの[Status]に[Waiting to add to appliance]メッセージが表示されます。この時点ではまだ、エンタイトルメントはサーバに取得されていません。

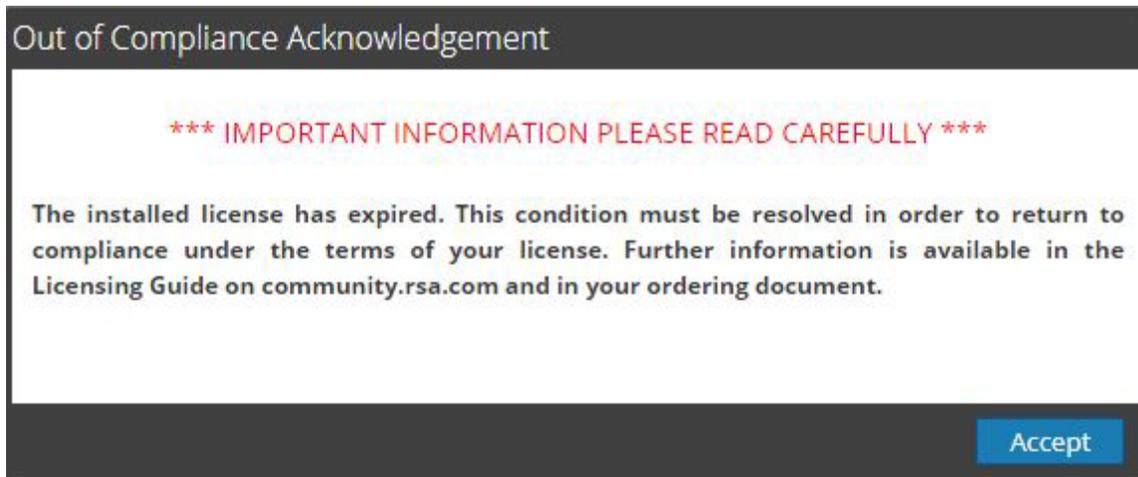
4. (オプション) さらにエンタイトルメントを追加する場合は、[Map Add-Ons]オプションを使用します。
5. (オプション) エンタイトルメントを削除する場合は、[Remove Add-Ons]オプションを使用します。

これで、NetWitnessサーバに割り当てられたエンタイトルメントを取得するために同期を実行することができます。

ライセンスがインストールされていない場合

NetWitness Suiteバージョン11.0のライセンスをインストールしていない場合は、90日経過後にシステムにログインすると、コンプライアンス違反バナーが表示されます。

次の[コンプライアンス違反の確認]メッセージが表示されます。



製品の使用を続けるには、[承諾]をクリックします。

注:複数のNetWitness Suite導入環境でサービスがプライマリとセカンダリのNetWitness Suiteに接続されており、プライマリのNetWitness Suiteでのみサービスがライセンスされている場合、セカンダリのNetWitness Suiteでは同じサービスについてライセンスの有効期限切れメッセージが表示されます。メッセージを無視して、製品の使用を継続できます。

ステップ2. NetWitnessサーバの同期

このトピックでは、NetWitness Suiteエンタイトルメント プロセスの2番目のステップについて説明します。NetWitnessサーバをオンライン リポジトリと同期し、マップされたエンタイトルメントをLocal License Server(LLS) にダウンロードします。

前提条件

このステップを行う前に、NetWitnessサーバをDownload Centralに登録し、エンタイトルメントをマップする必要があります。オンライン同期を行う場合は、NetWitness Suiteがインターネットにアクセスでき、ネームサーバ(DNS) が指定されている必要があります。オフライン同期の場合は、インターネット接続は必要ありません。

サーバにDNSが指定されていることを確認

サーバにDNSが指定されていることを確認するには、次の手順を実行します。

1. 次のいずれかの操作を実行します。
 - a. 固定IP環境の場合、nameserver情報を手動で/etc/resolv.confに入力します。
 - b. 管理IP構成でBOOTPROTOをstaticに設定します。
2. 次のコマンドを使用して、ネットワーク サービスを再開します。

```
service network restart
```
3. hostnameを使用して外部システムにアクセスできることを確認します。FNO-OD hostnameを更新します。

Download Centralとの同期

NetWitness SuiteとDownload Centralの同期には、自動(オンライン) とオフラインの2つの方法があります。また、[ライセンス]の[概要]タブで、LLSのライセンスを更新することにより、オンライン同期を強制的に実行できます。

自動的な同期(オンライン)

デフォルトでは、NetWitness Suiteは定期的な間隔でDownload Centralと同期するように構成されます。何のアクションを取る必要もありません。

ライセンスの更新

ライセンスを更新すると、バックグラウンドで次のタスクが実行されます。

- LLSサーバを再起動して、中央Flexeraサーバから最新のライセンスを取得します。
- ライセンスが付与されていないサービスに有効なライセンスを関連づけます(使用可能なライセンスがある場合)。
- 有効期限切れのライセンスまたは製品付属の評価版ライセンスを有効なライセンスに置き換えます(使用可能なライセンスがある場合)。

Local License Serverで使用可能なライセンスのビューを更新するには、次の手順を実行します。

1. NetWitness Suiteにログオンします。
2. [管理]>[システム]に移動します。
3. オプションパネルで[ライセンス]を選択します。
[ライセンス]パネルが表示されます。
4. [ライセンスアクション]ドロップダウンメニューで、[ライセンスの更新]を選択します。

The screenshot shows the NetWitness Suite Admin console interface. The top navigation bar includes 'RESPOND', 'INVESTIGATE', 'MONITOR', 'CONFIGURE', and 'ADMIN'. The 'SYSTEM' tab is selected. The left sidebar contains various system management options, with 'Licensing' highlighted. The main content area is titled 'Licensing' and shows 'Current Licensing Status'. It includes two tables:

Status	Service Type	Available/Total
Trial Licensed	Broker	-
Trial Licensed	Archiver	-
Trial Licensed	Concentrator	-
Trial Licensed	Event Stream Analysis	-

Status	Service Type
Trial Licensed	Decoder
Trial Licensed	Log Decoder

At the bottom of the page, the RSA | NETWITNESS SUITE logo and version information (11.0.0-170509133233.1.96608ad) are visible.

オフラインでの同期

NetWitnessサーバがインターネットに接続されていない場合、Download Central内の[サーバの表示]ページでエンタイトルメントのオフライン同期を実行できます。

View Server

The add-ons were successfully mapped to the device.

License Server ID: 000C292CB580
 Type: Ethernet
 ID Type: ETHERNET
 Identity: RSA Medium
 Alias: SA-System-HQ
 Vendor Dictionary : (None)

[Update Alias](#)

[Map Add-Ons](#) [Remove Add-Ons](#) [Download Capability Response](#) [View History](#) [View Served Clients](#)

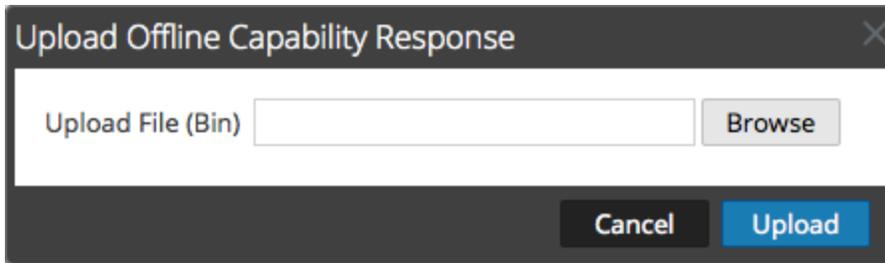
Add-Ons

Add-On Name	Status	Serial Number	Units Mapped	Expiration	Downloadable Items
SMC Decoder	Waiting to add to device	acme_8910	1	12/11/2013	None
SMC Concentrator	Waiting to add to device	acme_8910	1	12/11/2013	None

1. [View Server] ページで、[Download Capability Response] を選択します。
response.bin ファイルを保存するプロンプトが表示されます。
2. NetWitness サーバにアクセスできるシステムから、https://<NW-IP> で NetWitness サーバにログインします。<NW-IP> は NetWitness サーバの IP アドレスです。
3. [ライセンス] パネルに移動し、[設定] タブを選択します。

The screenshot shows the NetWitness Admin console interface. The top navigation bar includes 'RESPOND', 'INVESTIGATE', 'MONITOR', 'CONFIGURE', and 'ADMIN'. The left sidebar lists various system settings like 'Info', 'Updates', 'Email', 'Global Notifications', etc. The main content area is titled 'Licensing' and has tabs for 'Overview', 'Service Based Licenses', 'Metered Licenses', and 'Settings'. Under 'Licensing Notifications', there are sections for 'Notification Type', 'Alert Location', and 'Threshold(s)'. Below that, there are sections for 'Manage Local License Server Offline' with two steps: 'Step 1: Download Offline Request' and 'Step 2: Upload Offline Response'.

4. [オフラインでのローカルライセンスサーバの管理] セクションで、[レスポンスのアップロード] をクリックします。
[オフライン機能レスポンスのアップロード] ダイアログが表示されます。



5. ダイアログで、**response.bin**ファイルを選択し、[ファイルのアップロード (Bin)]フィールドにファイルを表示します。
6. [アップロード]をクリックします。
7. 同期が正常に完了したことを確認するために、次のいずれかまたは両方の操作を行います。
 - NetWitness Suiteで結果を表示するために、[設定]タブを更新します。

NetWitness Suiteに取得された個別の製品エンタイトルメントが[使用可能/合計]列に表示されます。

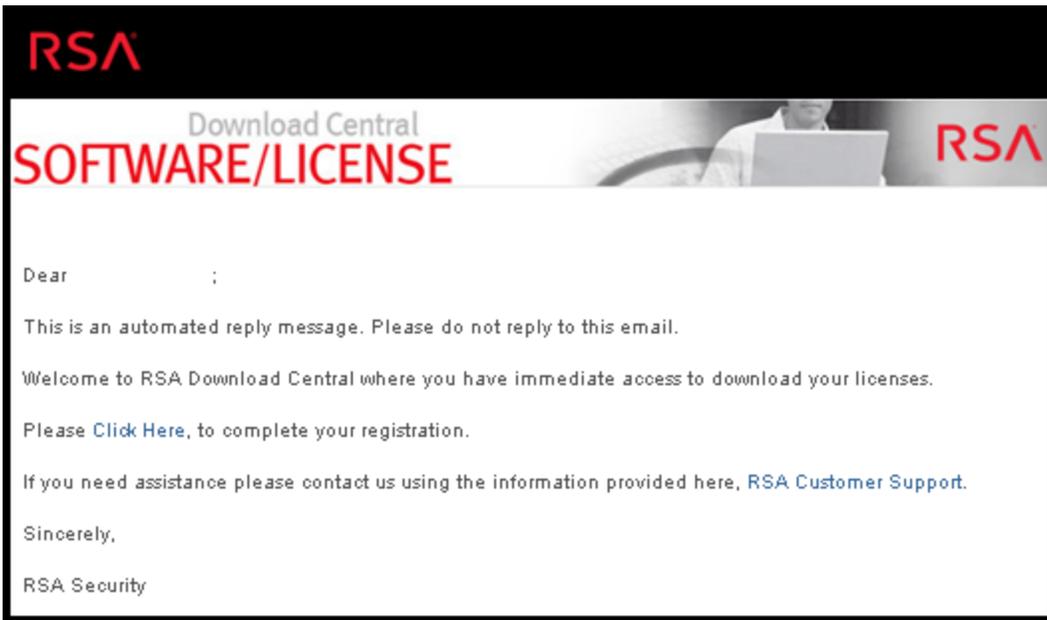
Product	Feature/Version ^	Available/Total
Concentrator	smcConcentrator 2013.1111	10 of 10
Decoder	smcDecoder 2013.1111	10 of 10

- Download Centralのインターフェースで、エンタイトルメントのステータスが[In Sync]に変わります。

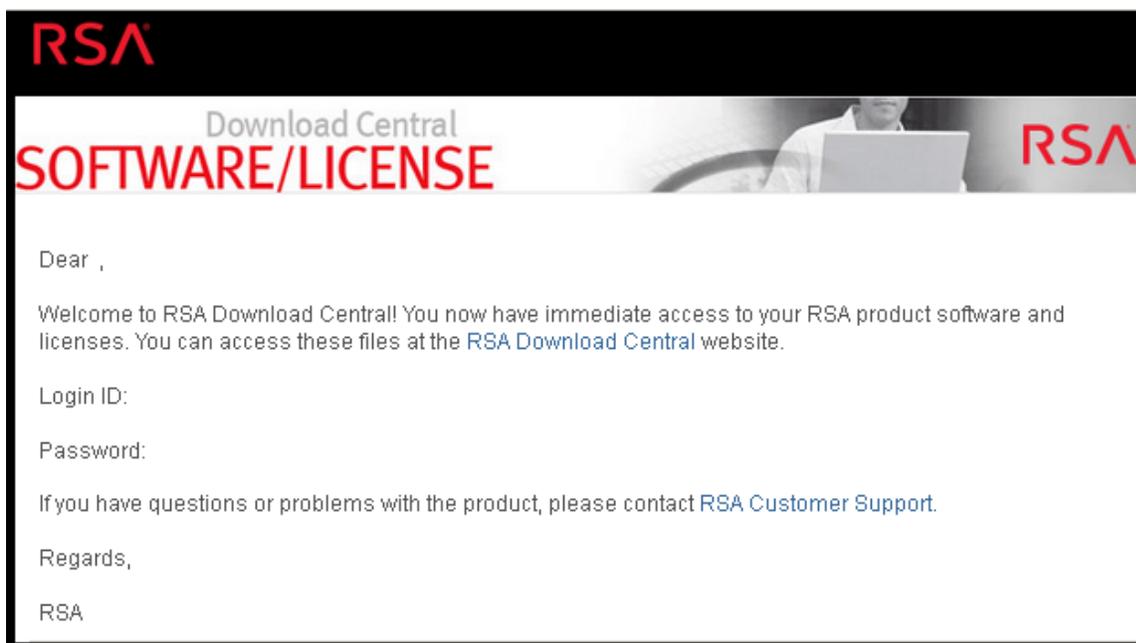
ステップ3. DLC(Download Central) からの製品ライセンスのインストール

このトピックでは、DLC(Download Central) からRSA製品ライセンスをダウンロードするための手順について説明します。

1. ご注文のSAPをお届けする際に、DLCウェルカムメールメッセージが、SAPセールスオーダーに含まれるすべてのお客様の担当者に送信されます。各担当者は、オーダーの確認メールを受信します。お客様の担当者が新しいDLCユーザである場合、自分のアカウントを作成する方法を説明するメールメッセージも受信します。
新しいユーザの場合、手順メールメッセージには、次の例に示すように[ここをクリック]リンクが含まれます。このリンクにより、登録ポータルに移動します。ポータルでは、アカウントのリスクベース認証(RBA)方式を構成する必要があります。

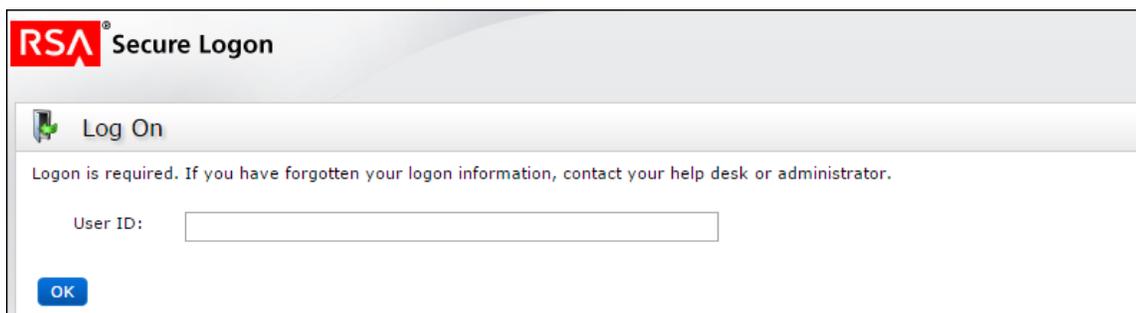


2. RBA方式を有効にすると、ユーザID(ユーザのメールアドレス)を含む確認のメールが一時パスワードとともに届きます。最初のログインセッションでは、パスワードを変更するように求められます。パスワードを変更すると、DLC(Download Central) にログインします。



注: お客様の担当者がリンクまたはRSAオンラインWebサイトの既存のアカウントを以前から持っている場合、これらの既存のログイン認証情報を使用する方法を指示する電子メールメッセージを1つだけ受信します。お客様の担当者は、既存のユーザID、パスワード、およびRSAメソッドを使用してDLCにログインします。

3. <https://download.rsasecurity.com>に移動すると、次の例に示すように[RSA Secure Logon]画面が表示されます。



4. ユーザIDを入力して[OK]をクリックすると、[パスワード]フィールドが表示されます。パスワードを入力してから、Download Centralにログインします。
連絡先メールアドレスは、ユーザIDの認証に使用します。お客様の認証プロセスが成功した場合、[Download Centralソフトウェア/ライセンス]ページにはすべてのダウンロード可能なRSA製品、シリアル番号、購入オーダー番号、この特定のお客様の連絡先に関連付けられているセールスオーダーが表示されます。

注: ログインに連続で複数回失敗する場合、または、過去数か月間DLCにログインしていなかった場合、RBAメソッドを使用してIDの確認を求められる場合があります。

製品、セールス オーダー、および購入 オーダー番号 のリストはフィルタリングされ、次の例に示すようにドロップダウンメニューで選択したオーダーの場所でオーダーされたものだけが表示されます。

The screenshot shows the RSA Software/License portal interface. At the top, there is a navigation bar with the RSA logo and links for SOFTWARE/LICENSE, PRODUCT INFORMATION, DECRYPTION CODE, and SUPPORT. Below this is a header section for 'Download Central SOFTWARE/LICENSE'. A sidebar on the left contains links for SOFTWARE/LICENSE, MANAGE MY ACCOUNT, and SUPPORT. The main content area is titled 'Software License' and includes a welcome message and instructions. Below the instructions, there is a dropdown menu for 'Please select order location' set to 'Site: 1 RSA Bedford MA 02451'. A table displays a list of orders with columns for Date, Product Name, Serial Number, Purchase Order, and Sales Order. The table contains six rows of data, with the first row highlighted.

Date	Product Name	Serial Number	Purchase Order	Sales Order
12/27/2016	RSA SecurID Access Virtual Appliance V8.2	8	778899	445566
9/14/2016	RSA SecurID Access Virtual Appliance V8.2	8	84745236	889812348
9/8/2016	RSA SecurID Access Virtual Appliance V8.2	8	1	5
8/11/2016	RSA ECAT Server Software w/Bit9 Version 4.0	6	54564645	55656488
7/7/2016	RSA ECAT Server Software w/Bit9 Version ..	6	547897102	254567889

5. 目的のオーダーが表示されない場合は、列フィルタを使用して、次の基準のいずれかでフィルタリングして検索を絞り込むことができます。

- [日付]
- [製品名]
- [シリアル番号]
- [購入オーダー]
- [セールス オーダー]

次の例では、お客様の購入オーダー778899を検索するために[購入オーダー]フィルタが使用されました。

English
LOGOUT

RSA
SOFTWARE/LICENSE PRODUCT INFORMATION DECRYPTION CODE SUPPORT

« DOWNLOAD CENTRAL

Download Central
SOFTWARE/LICENSE

SOFTWARE/LICENSE
MANAGE MY ACCOUNT
SUPPORT

Software License
Welcome to the RSA Software/License home page which will provide access to your product software and or licenses.
If you are associated to multiple sites, first select the site location. All downloadable materials for that site will be listed. You can sort or search on each column.
Clicking on the desired product/serial number line will transfer you to the order detail page where you will be able to download your product.

Please select order location: Site: 1 RSA Bedford MA 01461

Date	Product Name	Serial Number	Purchase Order	Sales Order
02/20/16	RSA SecurID Access Virtual Appliance V8.2	8	378104	44556
01/14/16	RSA SecurID Access Virtual Appliance V8.2	8	84740136	889872148
08/28/14	RSA SecurID Access Virtual Appliance V8.2	8	0	5
01/12/15	RSA e-AT Server Software v8.0 Version 4.0	4	5454445	5558486
07/28/14	RSA e-AT Server Software v8.0 Version ...	4	54787102	254587338

Show items with value that Starts With
778
Filter Clear

注:各担当者は、1つ以上のお客様のIDサイトに関連付けられます。このサイトIDは、お客様がRSAに送信した購入オーダーに記載されている[設置先顧客](物理的な場所)です。一部の担当者は複数のサイトIDと関連づけられている場合があり、それぞれのサイトIDに独自のダウンロードのリストがあります。サイトIDを切り替えるには、[オーダーの場所を選択してください]ドロップダウンメニューをクリックして、適切なアドレスを選択します。

6. 目的のダウンロードが[オーダーの場所を選択してください]ドロップダウンメニューにある場合、次の例に示すように、ハイライト表示された行のアイテムをクリックします。

RSA
SOFTWARE/LICENSE PRODUCT INFORMATION DECRYPTION CODE SUPPORT

« DOWNLOAD CENTRAL

Download Central
SOFTWARE/LICENSE

SOFTWARE/LICENSE
MANAGE MY ACCOUNT
SUPPORT

Software License
Welcome to the RSA Software/License home page which will provide access to your product software and or licenses.
If you are associated to multiple sites, first select the site location. All downloadable materials for that site will be listed. You can sort or search on each column.
Clicking on the desired product/serial number line will transfer you to the order detail page where you will be able to download your product.

Please select order location:

- Site: 100 1 RSA - Kodiak Way Bedford MA 02451
- Site: 100 1 RSA - Kodiak Way Bedford MA 02451
- Site: 100 3 RSA - Main Street Des Moines IO 03568
- Site: 10 6 RSA - Harvard Square Boston MA 01254

Date	Product Name	Serial Number	Purchase Order	Sales Order
	RSA SecurID Access			

LOGOUT

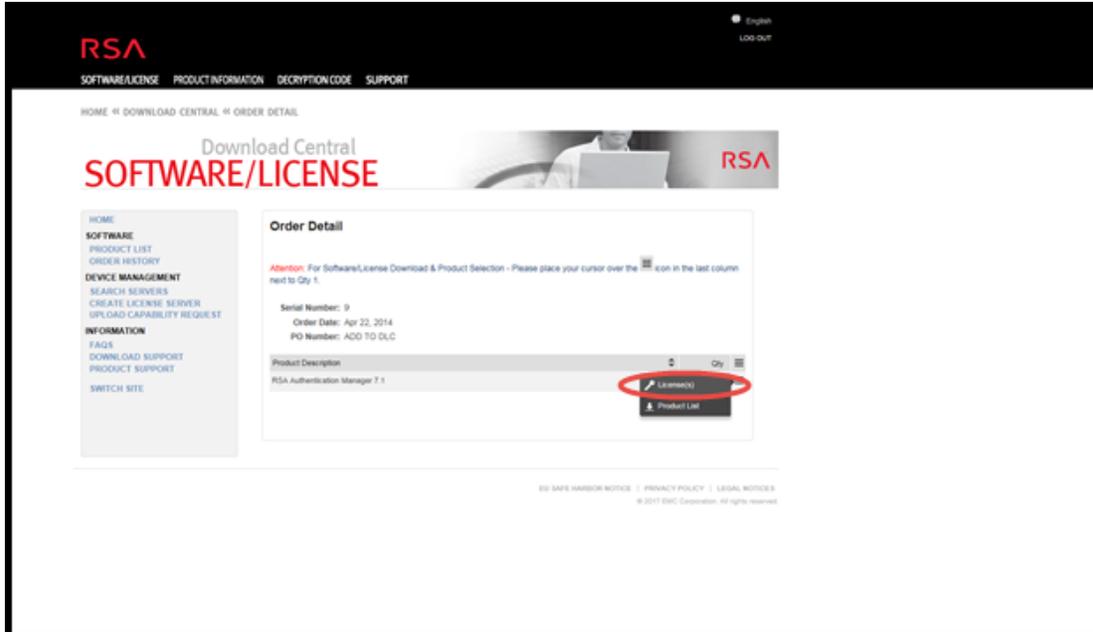
7. ハイライト表示された行のアイテムをクリックします。

8. 製品のライセンスをダウンロードするには、次の例に示すように、[数量]の隣の最後の列にある

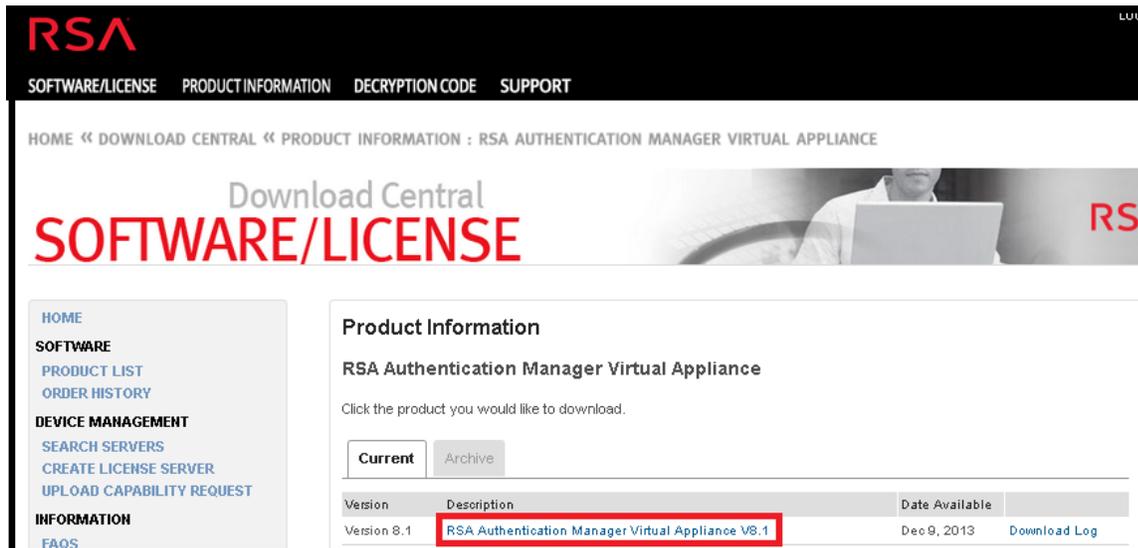
☰アイコンにカーソルを合わせます。

[オーダーの詳細]画面が表示されます。

- 製品のライセンスをダウンロードするために2つのオプションが使用可能です。
-[ライセンス]を選択すると、[ライセンス情報]ページに転送されます。このページで[ダウンロード]ボタンをクリックして、ライセンス ファイルをダウンロードできます。



-[製品リスト]を選択すると、[製品情報]に転送されます。このページで[説明]をクリックして、画面に表示される指示に従うと、製品ソフトウェアをダウンロードできます。



追加の手順

このトピックは、ライセンスの初期設定が完了した後で管理者が必要に応じて実行する手順をまとめたものです。

以下の手順はアルファベット順に並べられています。

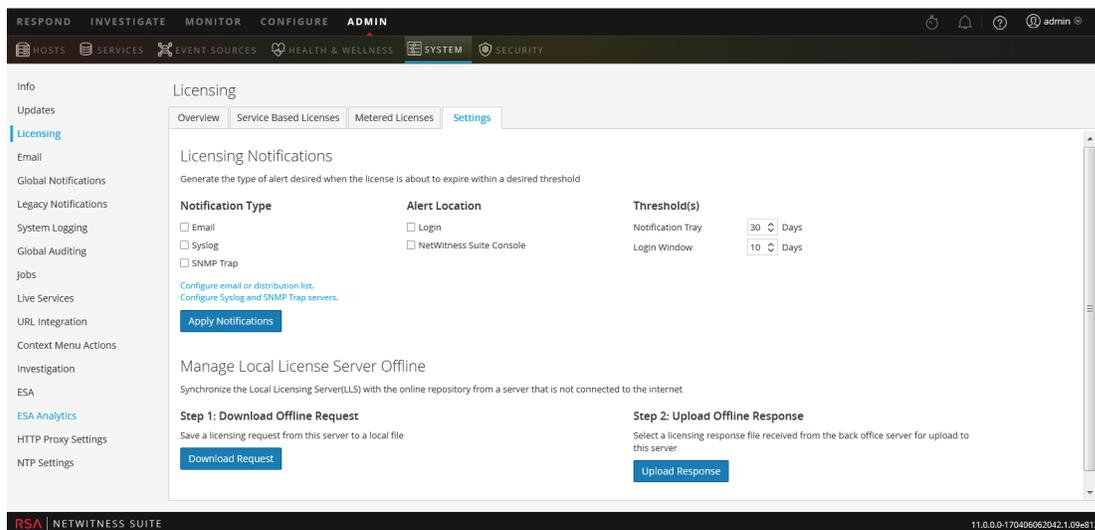
- [NetWitness Suite通知の構成](#)
- [コンプライアンス違反バナーの消去](#)
- [使用統計のエクスポートおよびDecoder使用統計の表示](#)
- [Local License Serverのオフラインでの同期](#)
- [現在のライセンスの表示](#)
- [LLSのライセンスプールの表示と管理](#)

NetWitness Suite通知の構成

このトピックでは、LLS(Local License Server)に通知設定を構成する手順について説明します。ライセンスの有効期限が近づいたことを知らせるアラートを受信したい場合は、NetWitness Suiteを構成して通知を送信することができます。通知は、メール、syslog、SNMPにより受信できます。通知は、システムへのログオン中に[通知]トレイからも表示できます。通知の閾値として、期限切れまでの日数を指定することもできます。

NetWitness Suite通知を構成するには、次の手順を実行します。

1. NetWitness Suiteにログオンし、[管理]>[システム]に移動します。
2. オプション パネルで[ライセンス]を選択します。
3. [設定]タブを選択します。



4. 有効期限が近づいているライセンスについての通知をNetWitness Suiteが送信する方法をそれぞれ選択します。すべて選択しないことも、すべて選択することも可能です。
 - a. ログオン時に通知を受信するには、[ログイン]を選択し、[ログイン ウィンドウの閾値]フィールドにライセンス有効期限の何日前に通知を受信するかを指定します。
 - b. 通知トレイで通知を受信するには、[NetWitness Suiteコンソール]を選択し、[通知トレイの閾値]フィールドにライセンス有効期限の何日前に通知を受信するかを指定します。
 - c. メール通知を受信するには、[メール]を選択し、[メール サーバを構成します。]を選択します。[メール]パネルが別のタブに表示され、[メール サーバ設定]セクションでNetWitness Suite通知を構成できます。詳細については、「システム構成構成ガイド」を参考にしてください。

- d. Syslog通知を受信するには、[Syslog]を選択し、[SyslogサーバおよびSNMPトラップサーバを構成します]を選択します。[グローバル通知]パネルが別のタブに表示され、Syslog通知サーバを構成できます。
 - e. SNMPトラップを介して通知を受信するには、[SNMPトラップ]を選択し、[SyslogサーバおよびSNMPトラップサーバを構成します]を選択します。[システム監査]パネルが別のタブに表示され、SNMP監査設定を通常どおり構成できます。
5. [通知の適用]をクリックします。
設定が保存され、すぐに反映されます。

コンプライアンス違反バナーの消去

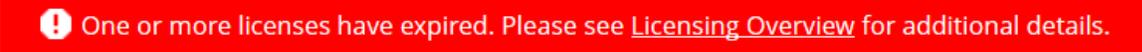
このトピックでは、NetWitnessサーバにログオンした後に黄色または赤いバナーが表示された場合に行う必要のある操作について説明します。バナー通知は、システムにログオンしている間、ライセンスと使用状況のコンプライアンス状態を通知する目的で自動的に表示されます。

黄色のバナーは、使用量の閾値に近づいている場合またはライセンスの有効期限が近づいている場合に表示されます。

 You are nearing license usage limits. Please see [Licensing Overview](#) for additional details.

Dismiss

赤いバナーは、ライセンスがコンプライアンス違反の場合または割り当てられた閾値を超えた場合に表示されます。

 One or more licenses have expired. Please see [Licensing Overview](#) for additional details.

黄色いバナーを非表示にするには、[非表示]ボタンをクリックします。

注: 赤いバナーを消すことはできません。ライセンスの問題を解決する必要があります。

使用統計のエクスポート およびDecoder使用統計の表示

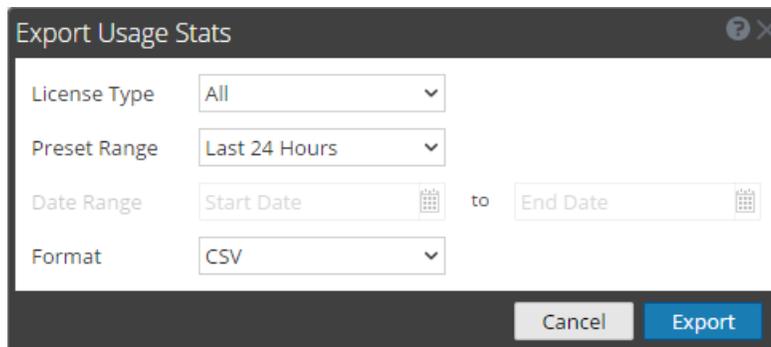
NetWitness Suite Version 11.0には、従量制ライセンスの対象となるデバイスタイプの使用統計を表示する管理者向け機能が用意されています。管理者は、ライセンスの使用統計をCSVおよびPDFの形式で取得できます。

NetWitnessサーバに接続されているすべての対象サービスについて、1時間毎の統計が収集されます。

メトリックを安全にトラッキングできるよう、管理者は自分のローカルシステムにデータを保存して、使用量についてのコンプライアンス報告の作成に利用できます。

[使用統計のエクスポート]にアクセスするには、次の手順を実行します。

1. [管理]>[システム]に移動して、オプションパネルで[ライセンス]を選択します。
2. [概要]タブを選択します。
[概要]タブが表示されます。
3. [ライセンスアクション]ドロップダウンメニューから[使用統計のエクスポート]を選択します。
[使用統計のエクスポート]ダイアログが表示されます。



4. ライセンスタイプ、事前設定された範囲、日付範囲、統計レポートの保存形式を選択します。
5. 以下のいずれかの操作を実行します。
 - a. [エクスポート]をクリックしてレポートをエクスポートします。
 - b. [キャンセル]をクリックして[概要]タブに戻ります。

注: 複数のファイルを含んだzipファイルがダウンロードされます。zip内の各ファイルには、ライセンスタイプごとにすべてのデバイスの使用量の集計が記録されています。

[エクスプローラ]ビューでのDecoderサービスの使用統計の確認

Decoderには、パケットトラフィックの最適な管理方法を判断する際に役立つサービスの使用統計があり、Decoderはそのライセンスで許可される使用量制限内に保持されます。これらの統計は各Decoderサービスの`/decoder/stats`フォルダにあり、[管理] > [エクスプローラ]ビューで確認できます。

- `capture.netfilter.bytes`:この統計では、ネットワーク照合ルールによってフィルタで除外されたパケットの合計サイズをトラッキングします。ネットワークルールでパケットがセッションにアセンブルされないことを指定した場合のみ、パケットはこの段階でフィルタ処理されます。
- `capture.appfilter.bytes`:この統計では、アプリケーションルールのアクションによりパケットストリームから削除された合計バイトサイズをトラッキングします。アプリケーションルールによって、パケットがフィルタリングされたり、またはパケットがトランケートされたりする場合があります。アプリケーションルールによってパケットがフィルタリングされる場合、パケット全体がコレクションから削除されます。パケットがトランケートされる場合、パケットペイロードのみがドロップされ、ヘッダーは格納されたままになります。この統計では、パケット全体からドロップされたバイト数またはドロップされたペイロードのバイト数が計算されます。
- `capture.processed.bytes`:この統計は処理された合計バイト数から、`capture.appfilter.bytes`または`capture.netfilter.bytes`統計でカウントされたバイト数を差し引いた値と同じです。

Local License Serverのオフラインでの同期

NetWitness SuiteはLLS(Local License Server)経由でライセンスを管理します。各クライアントアプリケーションは、LLSがインストールされた状態で出荷されます。このトピックでは、インターネットに接続されていないサーバのLLS(Local License Server)をオンラインリポジトリと同期する手順について説明します。LLSの機能の説明については、「[ライセンス機能の実装](#)」を参照してください。

前提条件

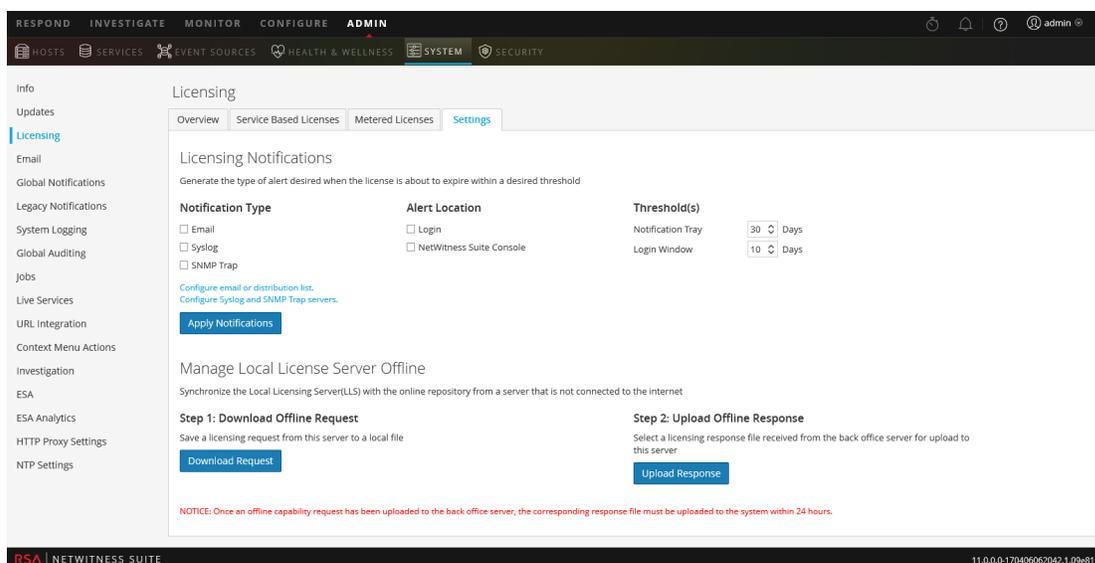
NetWitnessサーバがインターネットに接続されていない場合、Download Central内の[サーバーの表示]ページでエンタイトルメントのオフライン同期を実行できます。以下の操作を実行できます。

- Download Centralに送信するためのオフライン機能リクエストをNetWitness Suiteからダウンロードする。
- Download Centralからダウンロードしたオフラインレスポンスを24時間以内にNetWitness Suiteにアップロードする。

Download Centralに送信するための機能リクエストのダウンロード

バックオフィスサーバが処理するためにNetWitness Suite LLSからローカルファイルにオフライン機能リクエストをダウンロードするには、次の手順を実行します。

1. [管理]>[システム]に移動します。
2. オプションパネルで、[ライセンス]を選択します。
[ライセンス]パネルが開き、[概要]タブが表示されます。
3. [設定]タブを選択します。



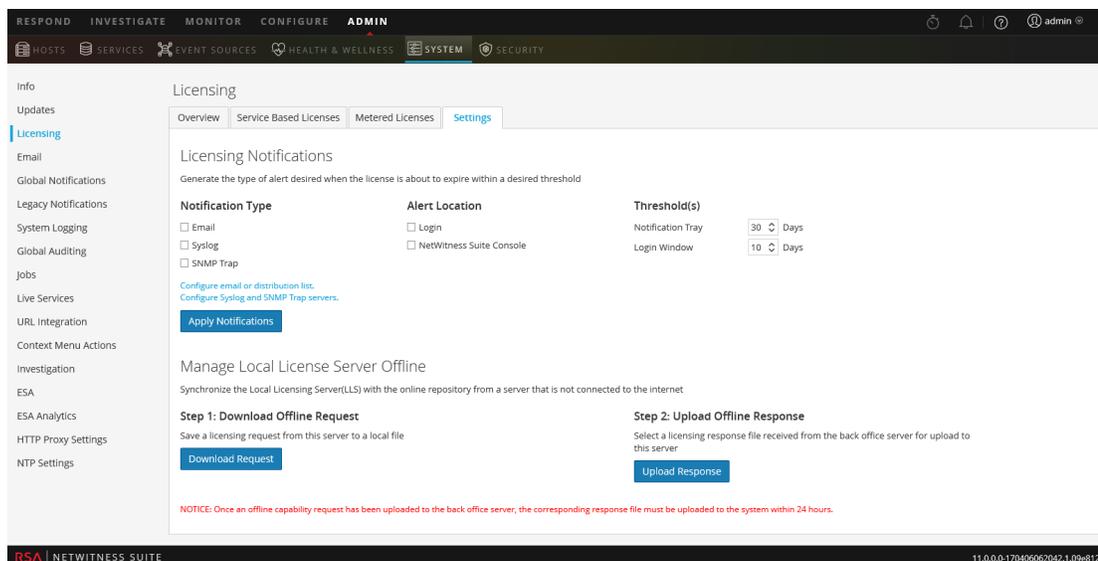
4. [オフラインでのローカルライセンスサーバーの管理]セクションで、[リクエストのダウンロード]をクリックします。

オフライン機能リクエストファイル(OfflineCapailityRequest.bin)がローカルファイルローカルファイルシステムファイルシステムにダウンロードされます。

NetWitness Suiteへのオフライン機能レスポンスのアップロード

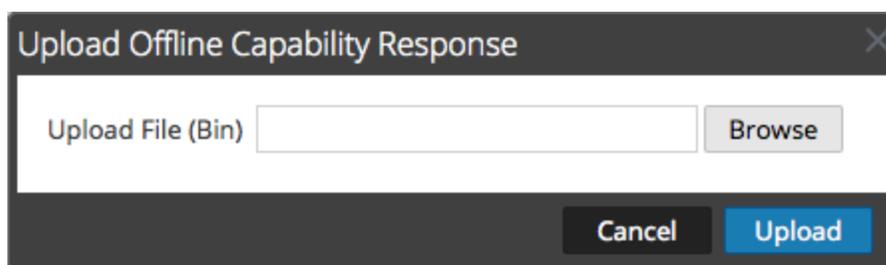
NetWitnessサーバがインターネットに接続されていない場合、Download Central内の[サーバーの表示]ページでエンタイトルメントのオフライン同期を実行できます。Download Centralからローカルファイルローカルファイルシステムファイルシステムに保存されたオフライン機能レスポンス(response.binまたは、<ライセンスサーバID>.bin)ファイルをアップロードするには、次の手順を実行します。

1. [管理]>[システム]に移動します。
2. オプションパネルで、[ライセンス]を選択します。
[ライセンス]パネルが開き、[概要]タブが表示されます。
3. [設定]タブを選択します。



4. [オフライン レスポンスのアップロード] セクションで、[レスポンスのアップロード] をクリックします。

ファイルを参照するダイアログが表示されます。



5. ダウンロードした.binファイルを参照、選択し、[ファイルのアップロード (Bin)] フィールドに表示します。
6. アップロードをクリックします。

ライセンスがNetWitness Suiteにアップロードされ、[ライセンス] パネルの[ライセンスの概要] タブのグリッドに追加されます。これらのライセンスを、アプライアンスに適用することができます。

現在のライセンスの表示

このトピックでは、現在のライセンス ステータスをNetWitness Suiteで表示する方法について説明します。

前提条件

各NetWitnessサーバは、自身に接続されるサービスにライセンスを付与するライセンスサーバの機能を提供します。ライセンスを他のサービスに付与するためには、ライセンスをダウンロードして、NetWitnessサーバのLLS(Local License Server)に割り当てる必要があります。

現在のライセンス ステータスの表示

NetWitnessサーバに接続されている各サービスの現在のライセンス ステータスを表示するには、次の手順を実行します。

1. [管理] > [システム]に移動します。

サービス グリッドに、NetWitness Suiteに接続されている各サービスの一覧が表示されます。この情報には、サービスにライセンスが付与されているかどうかが含まれます。

注: サービスが表示されない場合は、次の手順に進む前にサービスを追加する必要があります。

2. 各サービスのライセンスに関する詳細を表示するには、[ライセンス]列のアイコンにマウス ポインターを合わせます。表示される情報は、ライセンスのタイプに応じて異なります。

- パーマネント ライセンスの場合、サービスIDとライセンスのタイプが表示されます。

有効期限があるライセンスの場合、サービスID、ライセンスのタイプ、有効期限、ライセンス日数、残り日数が表示されます。

License Information	
Service ID	1de93c7a-413f-46ef-a4f7-48cd1c
Type	Trial
Expiration Date	2017-08-08 10:25:44
Days Licensed	5
Days Remaining	85

3. 現在のライセンスのステータスを表示するには、メインメニューで、[システム]グリッドのパネルから[ライセンス]を選択します。

サービスのライセンスステータスは、現在のライセンスのステータスに応じて、緑(ライセンスあり)、黄(有効期限間近)、赤(ライセンス期限切れ)のいずれかに変わります。ライセンスを付与したサービスの数がカウントされ、[管理]>[システム]ビュー>[ライセンス]パネルの[使用可能]の値から差し引かれます。

注: ハイブリッドシステムにライセンスを付与する場合、同じアプライアンスにConcentratorおよびDecoderが配置されているため、各コンポーネントに別々にライセンスを付与します。Reporting Engine、Log Collector、IPDB Extractor、Warehouse Connector、Incident Management、Workbenchには、ライセンスは必要ありません。

Service Based Licenses

Status	Service Type	Available/Total
● Licensed	Archiver	1/1
● Licensed	Broker	0/1
● Licensed	Log Decoder	1/1
● Licensed	Malware Analysis	0/1
● Trial Licensed	Concentrator	-
● Trial Licensed	Event Stream Analysis	-
● Trial Licensed	Decoder	-

Metered Licenses

Status	Service Type
● Within Usage Limit	Decoder
● Within Usage Limit	Log Decoder

LLSのライセンスプールの表示と管理

NetWitness Suiteでは、NetWitness Suiteインスタンス上のLLS(Local License Server)で使用可能なライセンスを表示できます。LLSのライセンスプールと使用可能なライセンスについて最新の情報を表示するオプションでライセンスプールを管理できます。

使用可能なライセンスの表示

NetWitness Suiteインスタンス上のLLS(Local License Server)で使用可能なライセンスを表示するには、次の手順を実行します。

1. [管理]>[システム]に移動します。
2. オプションパネルで、[ライセンス]を選択します。

[概要]タブが表示されます。

Status	Service Type	Available/Total
Trial Licensed	Broker	-
Trial Licensed	Archiver	-
Trial Licensed	Concentrator	-
Trial Licensed	Event Stream Analysis	-

Status	Service Type
Trial Licensed	Decoder
Trial Licensed	Log Decoder

Download Centralから同期された各ライセンスがサービスタイプ別にグリッドに表示されます。ライセンスのステータスが色分けされた丸で表示されます。

3. ビューを更新するには、[ライセンスアクション]ドロップダウンメニューから[ライセンスの更新]を選択します。

Download Centralから取得したライセンス情報により、[サービスベースライセンス]パネルおよび[従量制ライセンス]パネルが更新されます。

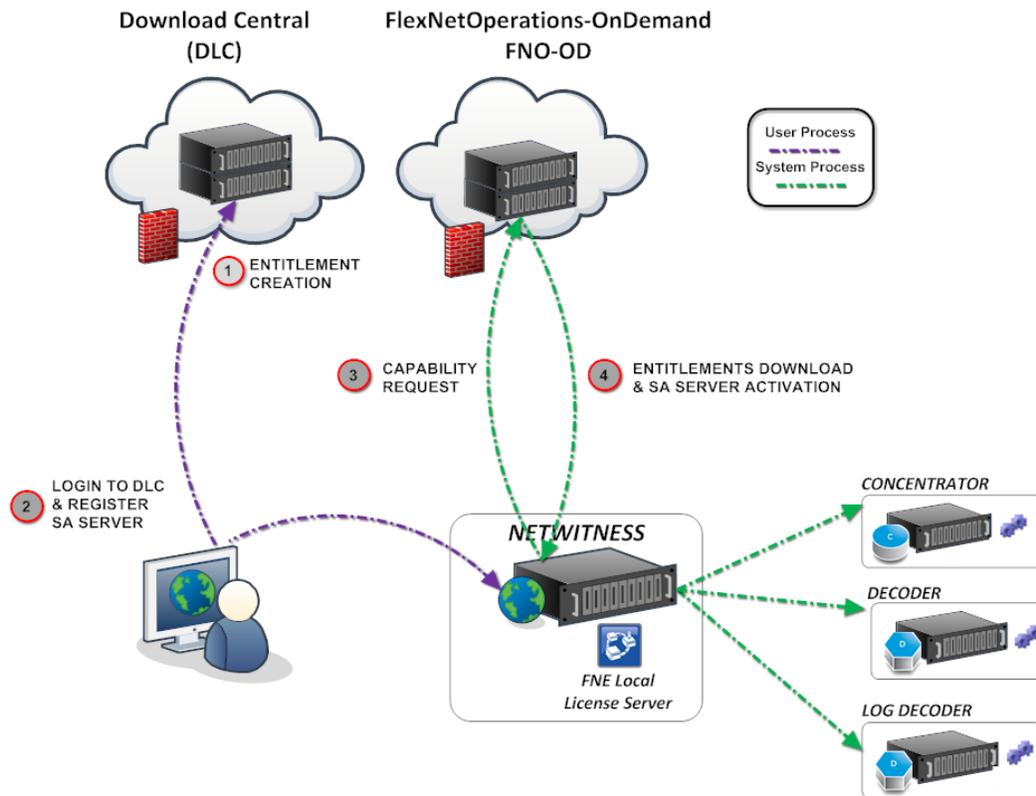
参考情報

このトピックでは、NetWitness Suiteでのライセンスに関するユーザ インタフェースと詳細な情報について説明します。これらのトピックは、アルファベット順に表示されています。

- 「 [ライセンス機能の実装](#) 」
- 「 [\[ライセンス\]パネル](#) 」
- 「 [\[従量制ライセンス\]タブ](#) 」
- 「 [コンプライアンス違反バナー](#) 」
- 「 [\[概要\]タブ](#) 」
- 「 [\[サービス ベースのライセンス\]タブ](#) 」
- 「 [\[設定\]タブ](#) 」

ライセンス機能の実装

このトピックでは、NetWitness Suiteにアプライアンスおよびサービスのライセンスを適用する方法について説明します。ライセンス機能では、ライセンスの配布のメカニズムとしてRSA Download Central(<https://download.rsasecurity.com/>)を活用しています。



番号

説明

- 1 **ライセンス(エンタイルメント)が作成され、入手可能になります。**
お客様からの注文処理が完了すると、Download Centralでライセンスが入手できるようになります。ライセンスは、個々のお客様に関連づけられています。

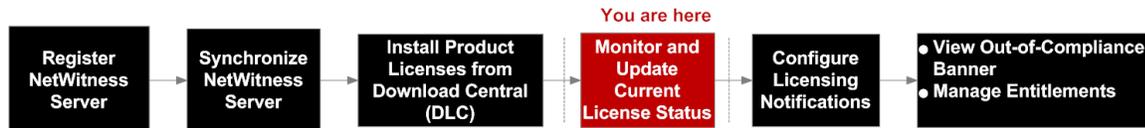
番号	説明
2	<p>Download CentralにNetWitnessサーバを登録し、LLS(Local License Server)にライセンスを割り当てます。</p> <ul style="list-style-type: none">• Download Centralにログオンし、お客様のアカウントが利用できるライセンスを確認します。• ライセンスサーバID(NetWitness Suiteの管理 > [システム] > [情報] パネルに表示されます)を使用して、Local License Serverにライセンスを割り当てます。 ライセンスサーバIDは、Local License Serverにライセンスを割り当てるためにのみ使用され、アプライアンスのアクティブ化には関係しません。
3	<p>サーバを同期させ、割り当てられたライセンスをダウンロードします。</p> <p>FNO-ODと同期させ、LLSに割り当てられたライセンスをダウンロードする方法は2つあります。</p> <ul style="list-style-type: none">• インターネットに接続可能な環境。 LLSがインターネットに接続できる場合、LLSはHTTP(TCP-80)経路で24時間ごとにFNO-ODとの同期を試みます。インターネット接続がある環境では、NetWitnessサーバで管理 > [システム] > [ライセンス] パネルの [ライセンスの更新] オプションを使用して、オン デマンドで同期を実行することもできます。• インターネットに接続されていない環境。 機能リクエストをダウンロードし、割り当てられたライセンスをNetWitnessサーバにインポートすることにより、同期させることができます。 <p>どちらかの方式で同期を完了すると、NetWitness SuiteアプライアンスのLocal License Serverに割り当てられたライセンスが同期されます。ただしこの時点では、ライセンスはまだ使用されていません。たとえば、Decoderを10個とConcentratorを10個購入した場合、この時点ではNetWitnessサーバで10個中10個のDecoderのライセンスと10個中10個のConcentratorのライセンスを利用開始できる状態になっています。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px;"><p>注: FNO-OD(FlexNet Operations-On Demand) は、DLCクラウド上のライセンスサーバです。URLは、rsasecurity.subscribenet.comです。ネットワーク環境で、このURLとNetWitness Suite IPアドレスの間の通信を許可する必要があります。</p></div>

[ライセンス]パネル

このトピックでは、[システム]の[ライセンス]パネルの機能について説明します。NetWitness SuiteはLLS(Local License Server)経由でライセンスを管理します。各クライアント アプライアンスは、LLSがインストールされた状態で出荷されます。

ワークフロー

このワークフローは、エンド ツー エンドのライセンス取得プロセスを示しています。



実行したいことは何ですか?

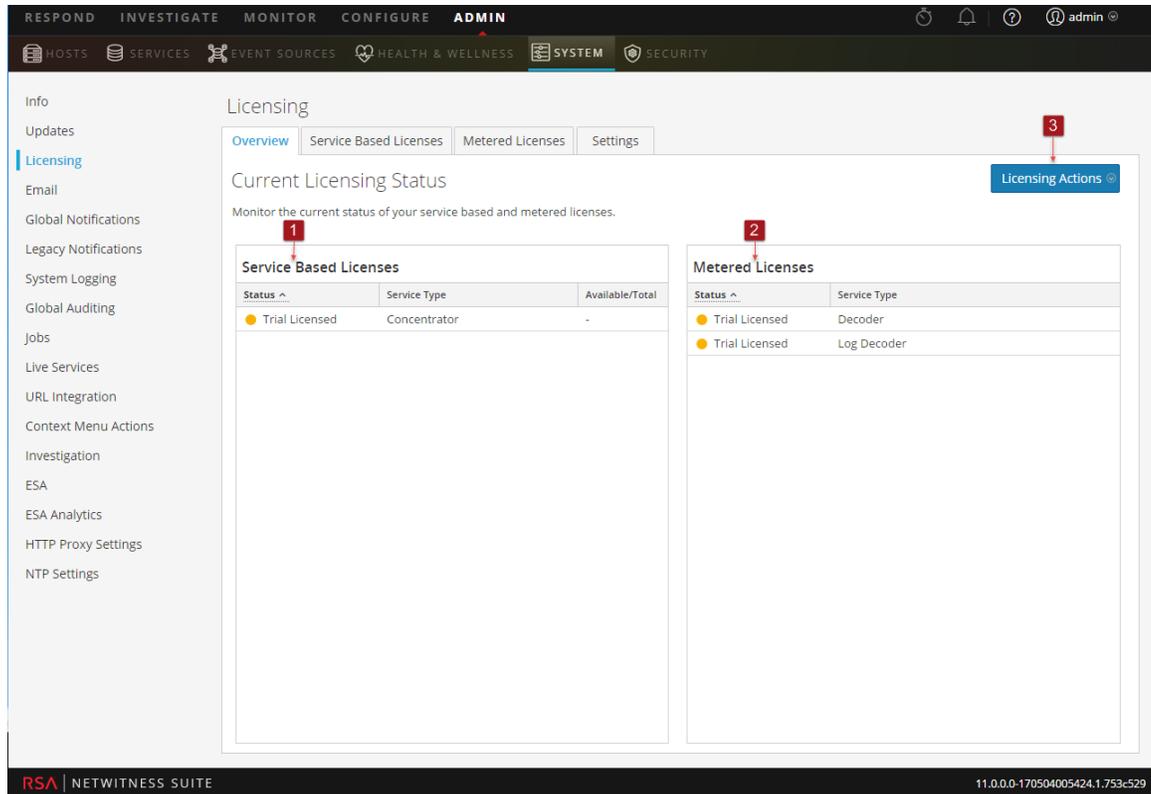
ロール	実行したいこと	ドキュメント
管理者	ライセンス ステータスの確認*	[従量制ライセンス]タブ [サービス ベースのライセンス]タブ
管理者	ライセンス通知の構成	NetWitness Suite通知の構成
管理者	使用統計のエクスポート*	使用統計のエクスポートおよび Decoder使用統計の表示
管理者	オフラインでのライセンス リクエストのダウンロード。	Local License Serverのオフラインでの同期

*これらのタスクはここで実行できます。

簡単な説明

[ライセンス]パネルには次の4個のタブがあります。各タブについては、個別のサブトピックで説明します。

- [\[従量制ライセンス\]タブ](#)
- [\[概要\]タブ](#)
- [\[サービス ベースのライセンス\]タブ](#)
- [\[設定\]タブ](#)



次の表で、[ライセンス]パネルの各機能について説明します。

1. **1** サービスベースライセンスのステータスが表示されます。
次の5つのステータスがあります。
 - ライセンスあり
 - ライセンス期限切れ間近
 - ライセンス期限切れ
 - 評価版ライセンス
 - ライセンスなし
- 2** 従量制ライセンスのステータスが表示されます。
次の6つのステータスがあります。
 - ライセンス期限切れ
 - 使用量制限超過
 - 使用量制限間近

- 使用量制限内
- 評価版ライセンス
- ライセンス期限切れ間近

3 次のオプションがある[ライセンス アクション]ボタンが表示されます。

ライセンスの更新：最新のライセンス情報を表示するために、[概要]タブを更新します。

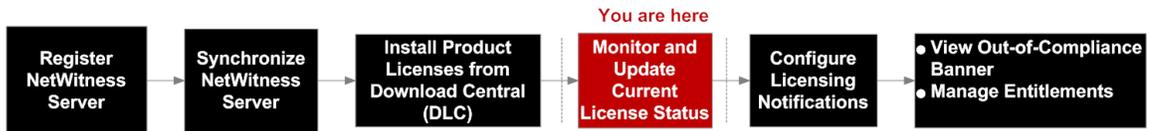
使用統計のエクスポート：ライセンスの使用統計をエクスポートします。

[従量制ライセンス]タブ

[従量制ライセンス]タブ([システム]ビュー>[ライセンス]の[従量制ライセンス]タブ)には、ライセンスのステータスを確認するために必要な情報があります。

ワークフロー

このワークフローは、エンド ツー エンドのライセンス取得プロセスを示しています。



実行したいことは何ですか?

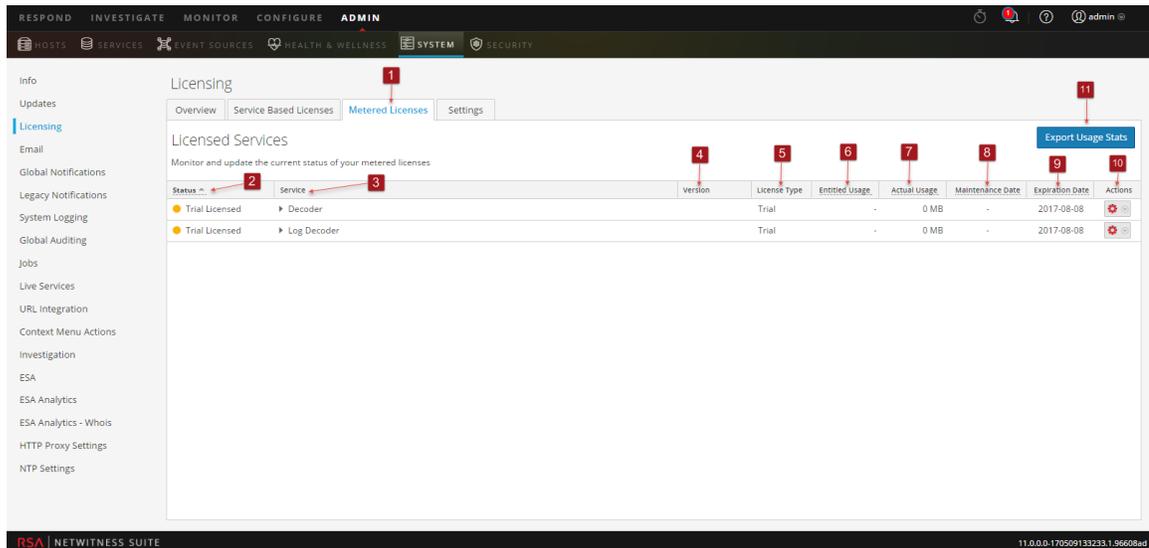
ロール	実行したいこと	方法を確認する...
管理者	ライセンス ステータスの確認。	現在のライセンスの表示

関連トピック

[使用統計のエクスポートおよびDecoder使用統計の表示](#)

簡単な説明

[従量制ライセンス]タブには、1つのグリッドと[使用統計のエクスポート]ボタンがあります。



次の表は、[ライセンスされたサービス]グリッドの機能について説明しています。

1 [従量制ライセンス]タブが表示されます。

- 2 ライセンスのステータスが表示されます。次の4つのステータスがあります。
 - ライセンス期限切れ
 - 使用量制限超過
 - 使用量制限間近
 - 使用量制限内
- 3 ライセンスが割り当てられているサービスのホストとタイプが表示されます。
- 4 サービスのバージョン番号が表示されます。
- 5 サービスまたはホストに割り当てられるライセンスのタイプが表示されます。次のライセンスタイプがあります。
 - 評価版
 - 期間指定
 - パーマネント
- 6 ライセンスで許可された一日の使用量が表示されます。
- 7 実際の使用量の一日の平均を表示します。
- 8 パーマネント ライセンスの保守の有効期限が表示されます。
- 9 ライセンスの使用期間が終了する日付が表示されます。
- 10 ライセンスは、昇順または降順でソートできます。
- 11 管理者が、NetWitness Suiteサービスの使用統計を表示できます。

コンプライアンス違反バナー

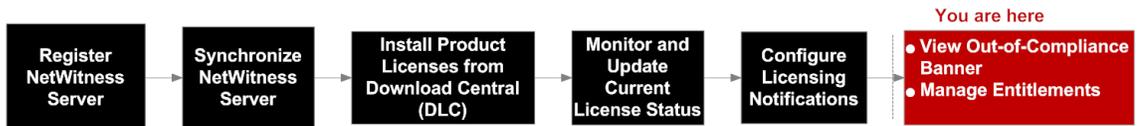
このトピックでは、ライセンスがコンプライアンス違反になった場合の対応について説明します。ライセンスの有効期限が切れている場合、または使用制限を超過している場合、システムのログオン時に赤いバナーが表示されます。ライセンスに内部エラーが発生している場合にも、赤いバナーが表示されます。

注: 赤いバナーを消すことはできません。ライセンスの問題を解決する必要があります。

ライセンスの有効期限が近づいている場合、または使用制限に近づいている場合、システムへのログオン時に黄色いバナーが表示されます。黄色いバナーは[非表示]ボタンをクリックして消すことができます。

ワークフロー

このワークフローは、エンド ツー エンドのライセンス取得プロセスを示しています。



実行したいことは何ですか？

ロール	実行したいこと	ドキュメント
管理者	コンプライアンス違反バナーの消去。	コンプライアンス違反バナーの消去

関連トピック

[コンプライアンス違反バナーの消去](#)

[現在のライセンスの表示](#)

コンプライアンス違反状態

ライセンスの有効期限が切れている場合、次のようなバナーが表示されます。

! One or more licenses have expired. Please see [Licensing Overview](#) for additional details.

ライセンスに内部エラーが発生している場合、次のバナーが表示されます。

! Your trial license has internal errors. Please contact RSA customer support for help.

システムへのログオン時に赤いバナーが表示される以外に、コンプライアンス違反確認ダイアログも表示されます。[承諾]をクリックして、NetWitness Suite製品の使用を継続します。

バージョン11.0.0.0のライセンスは、次の表に示す原因により、コンプライアンス違反状態となります。

赤いバナーのメッセージ	考えられる原因	解決策
1つ以上のサービスがライセンスされていません。	<p>評価版ライセンスの有効期限が切れました。</p> <p>11.0.0.0よりも前の、ライセンスされていないサービスが導入されています。</p>	<p>NetWitness Suiteのライセンスを購入してください。</p> <p>サービスをNetWitness Suiteバージョン11.0.0.0にアップグレードします。</p>
1つ以上のライセンスが期限切れになっています。	有効な従量制ライセンスを持っている場合は、サービスを従量制ライセンスに移行できます。その場合、使用量の増加により、使用制限を超過する可能性があることに注意してください。	ライセンスを更新してください。
ライセンスの使用制限を超過しました。	1日あたりの使用量の上限を4回以上超過すると、猶予期間が開始されます。猶予期間は4回目の超過の日に始まり、翌月の月末に終了します。7日間連続して、使用量が正常であった場合、猶予期間は終了します。猶予期間の最終日に使用量が引き続き超過している場合、30日間の違反期間が開始されます。7日間連続して、使用量が正常であった場合、違反期間は終了します。	NetWitness Suiteのライセンスを購入し、使用量の上限を拡張します。
評価版ライセンスに内部エラーがあります。	購入後の評価期間中に、ライセンス内部の問題が報告されました。	RSAのテクニカルサポートに連絡して、この問題を解決してください。

注: ライセンスを90日以内にインストールしなかった場合は、NetWitness Suiteバージョン11.0.0.0のライセンスを購入してください。

コンプライアンス違反に近づいているライセンス

ライセンスの有効期限が近づいている場合、または使用制限に近づいている場合、黄色いバナーに情報が表示されます。黄色いバナーはライセンスの有効期限の14日前から表示されます。黄色いバナーは、使用量の上限に近づいている場合にも表示されます。黄色いバナーは [非表示] ボタンをクリックすると、消すことができます。

ライセンスが使用量の上限に近づくと、次のようなバナーがNetWitness Suiteのスクリーンに表示されます。



次の表では、黄色いバナーに表示されるメッセージについて説明しています。

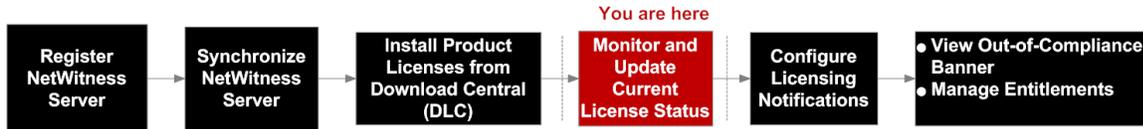
黄色いバナーのメッセージ	考えられる原因	解決策
ライセンスの使用制限が迫っています。	1つ以上の従量性ライセンスの使用量の上限を、今月になって3回超過しました。今月の使用量の超過が4回目になると、この導入環境はコンプライアンス違反状態になります。	同じ月に4回以上使用量を超過した場合は、ライセンスの拡張を検討してください。
1つ以上のライセンスがもうすぐ期限切れになります。	1つ以上のライセンスがあと14日で期限切れになります。	新しいライセンスを購入してください。

[概要]タブ

[概要]タブ([システム]ビュー> [概要]タブ)には、ライセンスのステータスを確認するために必要な情報と、現在のライセンス統計が表示されます。

ワークフロー

このワークフローは、エンド ツー エンドのライセンス取得プロセスを示しています。



実行したいことは何ですか?

ロール	実行したいこと	手順
管理者	* ライセンス ステータスの確認。	[概要]タブを選択して、サービス ベース ライセンスおよび従量制ライセンスの現在のステータスを監視および更新します。
管理者	* 現在のライセンス統計の表示。	[ライセンス アクション]ドロップダウン メニューから[使用統計のエクスポート]を選択します。

*このタスクはここで実行できます。

関連トピック

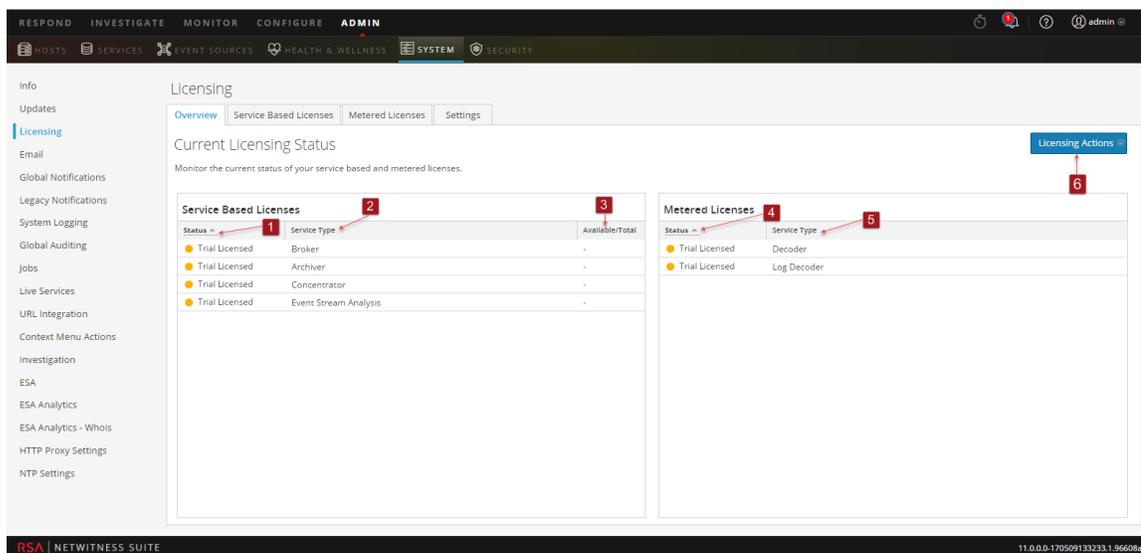
- [現在のライセンスの表示](#)
- [使用統計のエクスポートおよびDecoder使用統計の表示](#)

簡単な説明

[概要]タブには、[ライセンス アクション]メニューと次の2つのパネルが表示されています。

- サービス ベース ライセンス
- 従量制ライセンス

注: 初回起動後の最初の1時間は、[ライセンス]ページに表示される使用量はゼロになります。



次の表で、[概要]タブについて説明します。

- 1 サービスベースライセンスのステータスが表示されます。
次の5つのステータスがあります。
 - ライセンスあり
 - ライセンス期限切れ間近
 - ライセンス期限切れ
 - 評価版ライセンス
 - ライセンスなし
- 2 サービスベースライセンスが割り当てられているサービスのタイプが表示されます。
- 3 使用可能なサービスベースライセンスの数を、昇順または降順にソートできます。
- 4 従量制ライセンスのステータスが表示されます。
次の6つのステータスがあります。
 - ライセンス期限切れ
 - 使用量制限超過
 - 使用量制限間近
 - 使用量制限内
 - 評価版ライセンス
 - ライセンス期限切れ間近
- 5 従量制ライセンスが割り当てられているサービスのタイプが表示されます。

- 6 次のオプションがある[ライセンスアクション]メニューが表示されます。
- ライセンスの更新：最新の情報を表示するために、[概要]タブを更新します。
 - 使用統計のエクスポート：ライセンスの使用統計をエクスポートします。

使用統計のエクスポート

NetWitness Suiteバージョン11.0.0.0では、管理者がサービスの現在の使用統計を表示できる機能が提供されています。管理者は、ライセンスの使用統計をCSVおよびPDFの形式で取得できます。

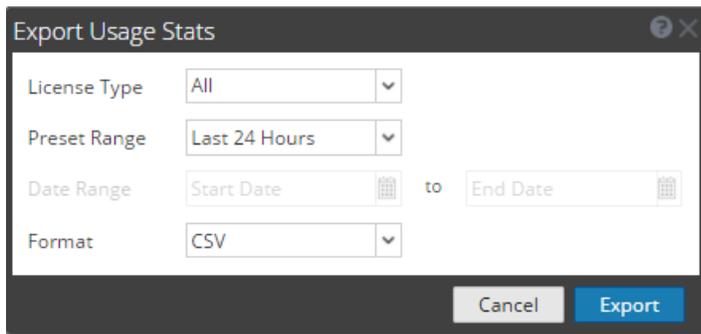
提供されるデータには、NetWitnessサーバに接続しているサポート対象サービスについて、1時間毎に収集した統計が記録されています。

メトリックを安全にトラッキングできるように、管理者は自分のローカルシステムにデータを保存して、使用量についてのコンプライアンス報告の作成に利用できます。

次の例は、[使用統計のエクスポート]ダイアログを示しています。

[使用統計のエクスポート]ダイアログにアクセスするには、次の操作を行います。

- [ライセンスアクション]ボタンをクリックします。
- ダイアログボックスで、ライセンス使用統計に必要な[ライセンスタイプ]、[事前設定された範囲]、[日付範囲]、[保存形式]を選択します。
- [エクスポート]をクリックすると、ライセンス使用統計が保存されます。[キャンセル]をクリックすると、[概要]タブに戻ります。

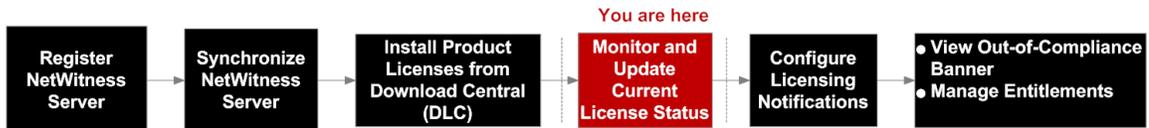


[サービス ベースのライセンス]タブ

このトピックでは、[システム]ビュー>[ライセンス]パネル>[サービス ベース ライセンス]タブについて説明します。[サービス ベース ライセンス]タブでは、サービス ベース ライセンスの現在のステータスを監視および更新できます。

ワークフロー

このワークフローは、エンド ツー エンドのライセンス取得プロセスを示しています。



実行したいことは何ですか？

ロール	実行したいこと	手順
管理者	ライセンス ステータスの確認。	現在のライセンスの表示

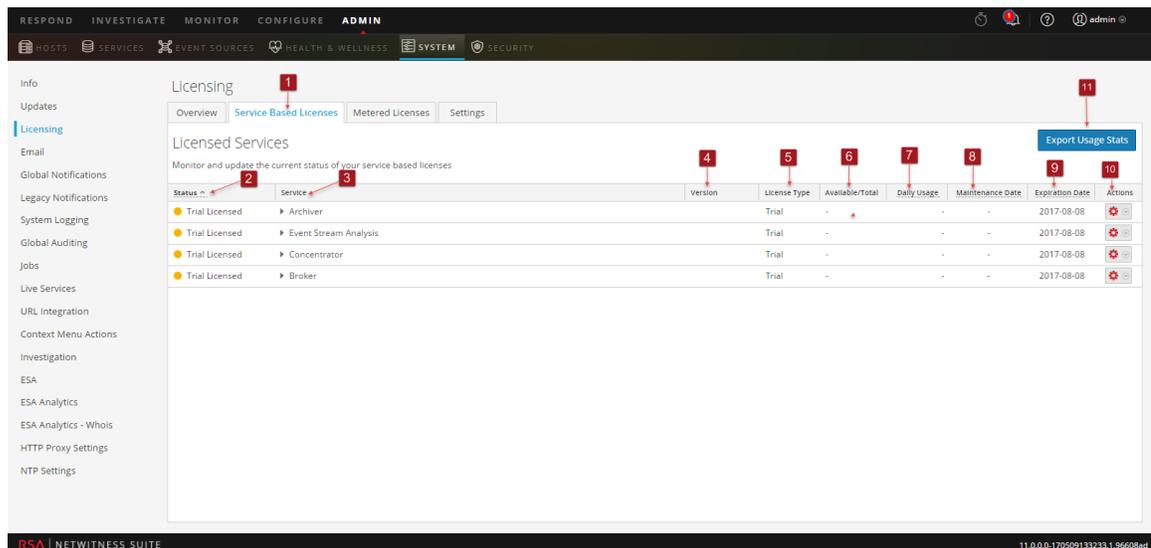
関連トピック

[現在のライセンスの表示](#)

簡単な説明

[サービス ベース ライセンス]タブでは、サービス ベース ライセンスの現在のステータスを監視および更新できます。

[サービス ベース ライセンス]タブには、1つのグリッドと[使用統計のエクスポート]ボタンがあります。



次の表は、[ライセンスされたサービス]グリッドの機能について説明しています。

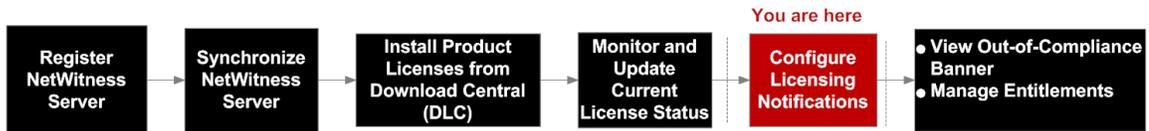
- 1 [サービス ベース ライセンス] タブが表示されます。
- 2 ライセンスのステータスが表示されます。次の5つのステータスがあります。
 - ライセンスあり
 - ライセンス期限切れ間近
 - ライセンス期限切れ
 - 評価版ライセンス
 - ライセンスなし
- 3 ライセンスが割り当てられているサービスのホストとタイプが表示されます。
- 4 サービスのバージョン番号が表示されます。
- 5 サービスまたはホストに割り当てられるライセンスのタイプが表示されます。次の3つのライセンスタイプがあります。
 - 評価版
 - 期間指定
 - パーマネント
- 6 ライセンスで許可された一日の使用量が表示されます。
- 7 実際の使用量の一日の平均を表示します。
- 8 パーマネント ライセンスの保守の有効期限が表示されます。
- 9 ライセンスの使用期間が終了する日付が表示されます。
- 10 ライセンスは、昇順または降順でソートできます。
- 11 管理者が、NetWitness Suiteサービスの使用統計を表示できます。

[設定]タブ

このトピックでは、[ライセンス]パネル> [設定]タブで構成可能なNetWitness Suiteの通知設定について説明します。

ワークフロー

このワークフローは、エンド ツー エンドのライセンス取得プロセスを示しています。



実行したいことは何ですか?

ロール	実行したいこと	手順
管理者	ライセンス通知の構成	NetWitness Suite通知の構成

関連トピック

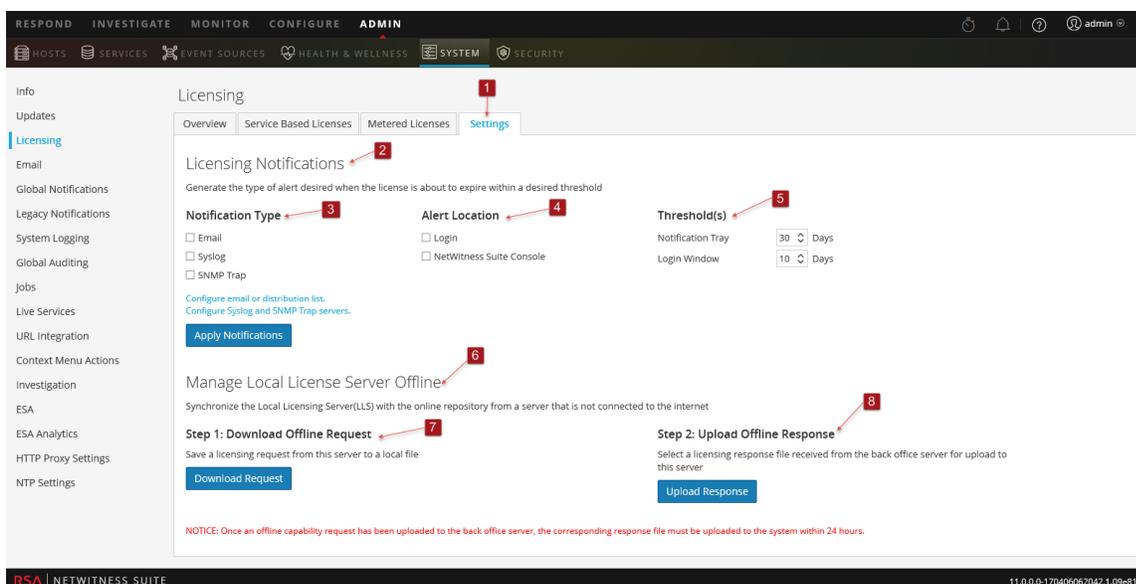
[ステップ1. NetWitnessサーバの登録](#)

[NetWitness Suite通知の構成](#)。

簡単な説明

[設定]タブでは、以下の操作を実行できます。

- ライセンス通知の構成。
- Download Centralに送信するためのオフライン機能リクエストをNetWitness Suiteからダウンロードする。
- Download Centralからダウンロードしたオフラインレスポンスを24時間以内にNetWitness Suiteにアップロードする。



次の表は、[設定]タブの機能について説明します。

- 1 [設定]タブが表示されます。
- 2 [ライセンス通知]パネルが表示されます。
- 3 [通知タイプ]が表示されます。次の3つの通知タイプがあります。
 - **メール:** 有効にした場合、ライセンスの有効期限が近づくと、メールで通知を受信します。メールは、構成されているメールまたは配布リストに送信されます。
 - **Syslog:** 有効にした場合、ライセンスの有効期限が近づくと、Syslogメッセージで通知を受信します。Syslogサーバの構成に従ってSyslogが生成されます。
 - **SNMPTラップのサンプル:** 有効にした場合、ライセンスの有効期限が近づくと、SNMPTラップで通知を受信します。SNMPTラップサーバの構成に従ってトラップが生成されます。
- 4 [アラート通知]のタイプが表示されます。
 - **ログイン:** このチェックボックスを選択した場合、ライセンスの有効期限が近くなると、NetWitness Suiteへのログオン時に通知が表示されるようになります。[ログイン ウィンドウの閾値]フィールドには、ライセンスの有効期間が残り何日になったらログオン時に通知を表示するかを指定します。
 - **NWコンソール:** このチェックボックスを選択した場合、ライセンスの有効期限が近づくと、通知トレイに通知が表示されるようになります。
- 5 ライセンスの有効期間が残り何日になったら通知トレイに通知を送信するかを指定する、[閾値]フィールドが表示されます。
- 6 [ローカルライセンスサーバのオフライン管理]パネルが表示されます。

7 [オフライン リクエストのダウンロード] ボタンが表示されます。このボタンを使用すると、バックオフィス サーバで処理するために、NetWitness Suite LLSからローカルファイルにリクエストをダウンロードできます。オフライン レスポンスを生成するには、ダウンロードされたbin ファイルをDLC(Download Central) にアップロードする必要があります。

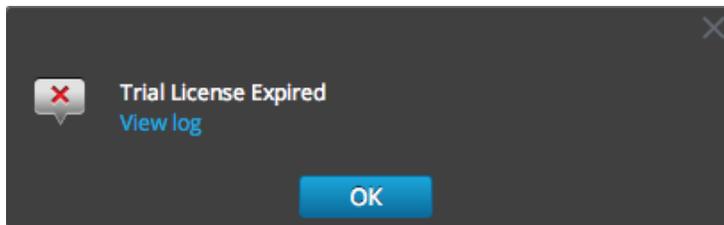
8 [オフライン リクエストのアップロード] ボタンが表示されます。このボタンを使用すると、バックオフィス サーバから受信したオフライン レスポンスをブラウズし、選択したレスポンスをNetWitness Suiteにアップロードできます。レスポンス ファイルの受信後、24時間以内にファイルをアップロードする必要があります。

ライセンスのトラブルシューティング

このトピックでは、NetWitness SuiteのユーザがNetWitness Suiteでライセンスを設定する際に発生する可能性のある問題について説明します。このトピックで解決策を確認してください。NetWitness Suiteでは、「システム メンテナンス ガイド」の「NetWitness Suiteのトラブルシューティング」トピックに記載されているように、ポップアップ通知とシステム ログを使用してユーザに問題を通知します。

ライセンスの問題に関するエラー通知

インストールしようとしているライセンスに問題がある場合、NetWitness Suiteはエラー通知とログエントリーの形式でフィードバックを提供します。



一般的なログ ファイルと構成ファイル

ライセンスのトラブルシューティングを行う場合、問題の診断に役立つ可能性のある情報が以下のファイルに含まれています。ファイルを検索する際の特定の条件については、トラブルシューティングの表で説明しています。

NetWitnessサーバ上

- /var/log/messages
- /var/log/fneserver/fne-error.log
- SSHでNetWitnessサーバにアクセスした場合に以下のファイルについてwgetを実行します。
 - <http://localhost:3333/fne/xml/properties>
 - <http://localhost:3333/fne/xml/reservations>
 - <http://localhost:3333/fne/xml/features>
 - <http://localhost:3333/fne/xml/diagnostics>

NetWitnessサーバの問題

この表に、NetWitnessサーバのエラーに関して、ライセンスに影響する可能性のある問題を示します。

問題	考えられる原因	解決策
<p>NetWitnessサーバによって、「評価版ライセンスに内部エラーがあります。RSAカスタマーサポートにご連絡ください。」というメッセージが、コンプライアンス違反バナーに表示される。</p>	<p>mongodサービスがNetWitness Suiteアプリケーションで実行されていることを確認してください。</p>	<p>このエラーを解決するには、次の手順を実行します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コマンド <code>systemctl status mongod</code> をNetWitness Suiteアプリケーションコンソールから実行します。 2. 問題が解決しない場合は、RSAカスタマーサポートにお問い合わせください。
<p>中央Flexeraサーバで割り当てられていた機能がNetWitnessサーバには表示されない。</p>	<p>NetWitnessサーバがインターネットに接続されていることを確認してください。</p>	<p>このエラーを解決するには、次の手順を実行します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ライセンスの更新を次のように実行します。 2. NetWitness Suiteで、[管理]>[サービス]>[ライセンス]に移動します。 3. [ライセンスアクション]メニューの[ライセンスの更新]を選択します。 <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>注: NetWitnessサーバがインターネットに接続されていない場合は、オフライン同期を試してみてください。</p> </div>
<p>NetWitnessサーバからサービスを削除すると、そのサービスの評価版ライセンスも削除されます。</p>	<p>さまざまな原因が考えられます。</p>	<p>このエラーを解決するには、次の手順を実行します。</p> <p>サービスをもう一度追加します。サービスがライセンスされていない状態であるというメッセージが通知される場合でも、サービスは続行して完全に機能します。</p>

問題	考えられる原因	解決策
ライセンスをアクティブ化しようとする と、NetWitnessサーバによって「この サービスには明示的にライセンスを 付与できません」というメッセージが 表示される。	NetWitness Suiteバージョン11.0のサービス では、ライセンスを手 動でアクティブ化する 必要がないものがあ ります。	このエラーを解決するには、次 の手順を実行します。 1. ライセンスの更新を次のよう に実行します。 2. メインメニューで、[管 理]>[サービス]>[ライセ ンス]に移動します。 3. [ライセンスアクション]メ ニューの[ライセンスの更 新]を選択します。
バージョン11.0の一部のサービスがラ イセンスされない。	必要なライセンスを Flexeraサーバから取 得済みであることを 確認してください。	このエラーを解決するには、次 の手順を実行します。 1. ライセンスの更新を次のよう に実行します。 2. メインメニューで、[管 理]>[サービス]>[ライセ ンス]に移動します。 3. [ライセンスアクション]メ ニューの[ライセンスの更 新]を選択します。

開始日の問題

問題	考えられる原因	解決策
SIEMライセンスを使用し てライセンス付与された サービスについて、[システ ム]ページで、NetWitness Suiteの開始日に「内部エ ラー」と表示される。	さまざまな原因が考えられ ます。	古いMacアドレスに変更し、FNE サーバを再起動します。

ライセンスの使用統計に関する問題

問題	考えられる原因	解決策
NetWitness Suite使用可能なサービスがあるにもかかわらず、ライセンスページにライセンス情報が何も表示されない。	mongodサーバが停止しているか、応答していません。	<ul style="list-style-type: none"> • mongodサーバの状態を確認してください。 <code>systemctl status mongod</code> • サーバが停止している場合は起動します。<code>system start mongod</code>
サービスの実際の使用状況に値が表示されず、0 MBとも表示されない。	NetWitness Suiteアプライアンスでrabbitmq-serverが実行されていないか、応答していません。	<ul style="list-style-type: none"> • rabbitmq-serverのステータスをチェックして、停止している場合は開始します。 <code>systemctl status rabbitmq-server</code> <code>systemctl start rabbitmq-server</code>
サービス/アプライアンス(たとえば、LogDecoderやDecoder)によってデータが処理されているにもかかわらず、サービスの実際の使用状況に値0 MBが必ず表示される。	アプライアンス(たとえば、LogDecoderやDecoderなどのアプライアンス)でrabbitmq-serverまたはcollectdサービスが実行されていないか、応答していません。	<ul style="list-style-type: none"> • rabbitmq-serverまたはcollectdサービスのステータスをチェックします。 <code>systemctl status rabbitmq-server</code> <code>systemctl status collectd</code> • サービスが応答していないか停止している場合は開始します。 <code>systemctl start rabbitmq-server</code> <code>systemctl start collectd</code>

DLC(Download Central) に関する問題

問題	考えられる原因
subscribernetからライセンスを更新できない。また、DLCからオフライン レスポンスをダウンロードできない。	さまざまな原因が考えられます。
解決策 ライセンスをインストールする際に、カスタマー サポートまでお問い合わせください。	
お客様がDownload Centralにログインできない。	さまざまな原因が考えられます。
解決策 NetWitnessサーバでライセンスを再適用するために、オフライン機能レスポンス ファイルについてカスタマー サポートまでお問い合わせください。また、すべてのサービスのすべてのライセンスをリセットします。	
DLCでライセンスがマッピングされていない。	さまざまな原因が考えられます。
解決策 ユーザ インタフェースからライセンスをリセットすることで、マッピングの問題が解決されました。	

正しくないライセンス マッピングに関する問題

問題	考えられる原因
サービス ベース ライセンスは存在しないが、永久ライセンスを使用中であると表示される。	NetWitness Suiteのライセンス データベースには、NetWitnessサーバに対してライセンス付与されているサービスのライセンスを保持するオブジェクトが含まれています。

問題	考えられる原因
<p>解決策</p>	
<ol style="list-style-type: none"> 1. メインメニューで、[管理]>[システム]>[ライセンス]>[概要]を選択します。 2. NetWitnessサーバにrootとしてSSHでログインします。 3. 次のコマンドを使用してライセンスデータベースに接続します。 <pre>mongo sa</pre> 4. 次のように現在のライセンスステータスを確認します。 <pre>db.entitlement.find()</pre> 出力から、評価版ライセンスを使用していると表示されるサービスのObjectIdをメモします。 5. <pre>/var/lib/netwitness/uax/logs/sa.log</pre> <pre>db.entitlement.remove({ _id: ObjectId("<ObjectId>") })</pre> For example: <pre>db.entitlement.remove({ _id: ObjectId("5595c9a9f28061ac50735xxx") })</pre> に表示されるが、見つからないエンドポイントのObjectIdを削除します。 6. ステップ4でメモしたサービスだけでなく、見つからないObjectIdsすべてに対してステップ5を繰り返します。 7. exitと入力してデータベースを閉じます。 8. NetWitness Suiteユーザインタフェースから、[ライセンスアクション]メニューを選択し、[ライセンスの更新]を選択します。 9. 更新プロセスが完了したら、サービスに対して永久ライセンスが適用されたことを確認します。 	
<p>ライセンスをリリースせずに、コアアプライアンスがNetWitnessサーバから削除されたため、Decoderライセンスを使用できない。複数のコアアプライアンスのライセンスが使用不可になっている。</p>	<p>さまざまな原因が考えられます。</p>
<p>解決策</p>	
<p>NetWitnessサーバでライセンスをリセットし、各アプライアンスのライセンスを再取得します。</p>	
<p>Archiver DACがその他のすべてのアプライアンスのライセンスでライセンスサーバにマッピングされない。</p>	<p>さまざまな原因が考えられます。</p>

問題	考えられる原因
<p>解決策</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. [数量]フィールドに1を入力して各ライセンスに追加します。 2. 画面下部にある[アドオンのマップ]を選択します。 3. [機能リクエストのダウンロード]をクリックし、[ライセンス]タブの下のユーザインタフェースでオフライン機能リクエストにライセンスをアップロードします。 	
<p>次の2つの新しいアプライアンスがインストールされた。Log Hybridと、Log Archiverが1つ。Log Hybridにはライセンスを付与できるが、Archiverにライセンスを付与しようすると次のエラーが発生した。 「製品の登録に関する問題があります。RSAカスタマーサポートに問い合わせてください。」 また、ライセンスされているはずであるが、Concentratorの1つが評価版ライセンスとして表示され、別のLog Decoderも評価版ライセンスと表示される。</p>	<p>カスタマーサポートでFlexeraの調査後に、新しい機器がライセンスサーバーにマッピングされていないことが見つかりました。</p>
<p>解決策</p> <p>DLCにアドオンをマップし、NetWitness Suiteユーザインタフェースに .bin ファイルをアップロードします。</p>	
<p>ライセンスサーバIDへのマッピングが作成されない。</p>	<p>さまざまな原因が考えられます。</p>
<p>解決策</p> <p>ライセンスを再適用する必要があります。すべてのアプライアンスのステータスがライセンス済みと表示されます。</p>	

問題	考えられる原因
<p>サービス ベース ライセンスが使用中の場合、お客様は評価版ライセンスを削除できません。</p>	<p>お客様は、2つの異なるサイト(CHNおよびNOI)に2つの異なるNetWitnessサーバを保有していました。各サイトには、個別に割り当てられたライセンスがありました。NOIサイトには赤いコンプライアンス バナーが表示されました。これは、一部のConcentratorが、CHNサイトでライセンス適用済みのNOI NetWitnessサーバに接続されたためです。</p> <p>NOI NetWitnessサーバには、調査のために接続されたCHN Concentratorに対して使用できるConcentratorのライセンスがなくなっているということが、バナーの理由です。お客様には、NOI NetWitnessサーバとサービスがコンプライアンス違反としてマークされた日から90日間の評価版ライセンスしかありません。</p> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>注:複数のNetWitnessサーバが使用されている場合、NetWitness Suiteバージョン10.5以降ではNetWitnessサーバごとに個別のライセンスが必要です。また、1つまたは複数のアプライアンスを別の場所に移動する場合は、各アプライアンスの有効なライセンスがあることを確認します。有効なライセンスがない場合は、赤いコンプライアンス違反バナーが表示されます。</p> </div>
<p>解決策</p> <p>サービスが必要に応じて機能し続けるという通知をお客様が受けた。追加のライセンスを取得してNOI NetWitnessサーバにマップすることで、コンプライアンス違反バナーを非表示にすることができます。</p>	<p>再イメージ化の後にライセンスがみつからない。</p>
<p>解決策</p> <p>DLCからライセンスをダウンロードします。</p>	<p>さまざまな原因が考えられます。</p>

